平 成 ２０ 年 版

消 防 年 報

大 磯 町 消 防 本 部

ま　え　が　き

この消防年報は、大磯町の消防現勢と平成20年中の消防業務の実態等について紹介するものです。

統計資料は主として平成21年4月1日現在で記載していますが、火災・救急・気象・その他一部の統計資料につきましては、暦年によって記載しました。

本書により、本町消防行政について、ご理解をいただくために少しでもお役にたてれば幸いです。

平成21年　９月

大磯町消防本部

大磯町町民憲章

わたくしたちは、高麗、鷹取の山なみや、こゆるぎの浜に象徴される美しい自然と由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯の地を愛し、誇りとし、更に住みよいまちづくりを目指して、ここに町民憲章を定めます。

1　恵まれた自然と伝統を守り、文化の向上に努め、豊かなまちにしましょう。
1　公徳心と心のふれあいをたかめ、世界に誇れる美しいまちにしましょう。
1　心とからだをきたえ、健康で働くことを喜びあえる明るいまちにしましょう。

（昭和 56 年１月１日制定）

● 町の鳥

「かもめ」は、昭和 59 年 12 月に町のイメージにふさわしい鳥として制定されました。冬鳥として日本各地に渡来し、海岸地帯でよくみかける全長約 45cm の鳥です。

△かもめ

● 町の花

「はまひるがお」は、平成 10 年２月に大磯町のなぎさのイメージにふさわしい花として制定されました。径４～５センチの薄紅色の花は、漏斗状（ろうとじょう）で筒が太く、海岸の砂浜に生える、つる性の多年草です。

△はまひるがお

● 町の木

豊かな自然に恵まれた大磯にもっともふさわしい町の木は、昭和 50 年４月に町民の公募で決定され、高い木ではまつ科の「くろまつ」、低い木ではつばき科の「さざんか」が選ばれました。

△くろまつ

△さざんか

凡　　例

1　本書は、大磯町の消防現勢と平成20年中の消防活動のあらましを収録したものです。

2　各表の年次については、右上欄外に明記しましたが、記載のないものは平成20年中の数値です。

3　数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。したがって総数と内訳が一致しない場合があります。

4　統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「０」　……　単位未満

「…」　……　不　詳

※欄内が空白の部分は、皆無または該当数字なしとなっています。

―― 目　次 ――

大磯町の地勢 ―― 1
面積・人口・世帯数 ―― 2

[消 防 の 概 要]
大磯町消防のあゆみ ―― 3~9
歴代消防長・消防団長 ―― 10
消防庁舎の現況 ―― 11
消防機構図 ―― 12
消防本部・署事務分掌 ―― 13,14
消防本部・署の現勢 ―― 15
常備消防力の基準と現有消防力の比較 ―― 16
消防配置図 ―― 17
消防本部・署現有車両機械状況 ―― 18
機械器具等 ―― 19
消防水利状況 ―― 20
町内消火栓管区図 ―― 21

[総　務]
主要行事 ―― 22,23
消防予算額 ―― 24
町総予算（一般会計）と消防予算との比較 ―― 24
消防費と世帯・人口比 ―― 24
消防職員定員・実員・年齢 ―― 25

[火 災・通 信・気 象]
月別火災発生状況 ―― 26
原因別火災状況 ―― 27
地区別出火状況 ―― 28
専用電話（１１９番）着信統計 ―― 29
火災種別統計 ―― 29
現有無線局状況 ―― 30
気象状況・気温と湿度 ―― 31
気象通報受信状況 ―― 32

[救 急・救 助]
救急活動状況 ―― 33
地区別救急出場件数 ―― 34
時間別救急出場件数 ―― 35
曜日別救急出場件数 ―― 35
年齢区分別傷病程度別搬送人員 ―― 36
収容病院別搬送人員 ―― 37
事故種別応急処置回数 ―― 38
月別救急支援活動件数 ―― 39
月別救助活動件数 ―― 40

[予 防]
防火対象物状況 ―― 41
防火管理者届出及び消防計画届出状況 ―― 42
火災予防関係届出状況 ―― 43
建築物消防同意状況 ―― 44
用途地域別建築物消防同意 ―― 45
中高層建築物状況 ―― 46
危険物関係届出状況 ―― 47
危険物施設状況 ―― 48
指定数量別危険物製造所等の状況 ―― 49
町内別危険物施設及び貯蔵・取扱数量 ―― 50

[消 防 団]
消防団の現勢 ―― 51
消防団の現況 ―― 51
消防団分団別受持区域図 ―― 52
消防団分団別受持区域表 ―― 53
各分団所在地 ―― 54
消防団員階級別年齢 ―― 55
職業別消防団員数 ―― 56
消防団員在職年数 ―― 56
消防団員報酬額 ―― 56
消防団員費用弁償額 ―― 56
消防団現有車両機械状況 ―― 57

[その他　統計]
防災訓練実施状況 ―― 58
各講習会実施状況 ―― 58
普通救命講習会実施状況 ―― 59
参考資料 ―― 60

大磯町の地勢

大磯町は、神奈川県の中央南部（東経 139° 18’，北緯 35° 18’）に位置しています。南は相模湾、北は高麗山や鷹取山をはじめとした大磯地塊の丘陵地帯で、東は平塚市、西は二宮町・中井町と境を接しています。東西約 7.6 ㎞、南北約 4.1㎞ のやや東西に長い形をしており、面積は 17.23k ㎡で、市街地は国道 1 号沿いの平坦部に形成されています。まちの 65％を丘陵部が占め、気候は海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖です。

※緯度、経度は大磯町役場の位置

人口・世帯数

（平成21年4月1日現在）

自治会名		世帯数	人口		
			総数	男	女
東部地区	高麗	994	2,544	1,266	1,278
	東町	704	1,900	918	982
	長者町	549	1,380	697	683
	山王町	940	2,357	1,122	1,235
	神明町	252	741	359	382
	北本町	142	337	164	173
	北下町	274	718	349	369
	南本町	94	272	141	131
	南下町	196	484	248	236
	茶屋町	217	483	224	259
	裡道	66	155	74	81
	台町	1,190	3,061	1,452	1,609
	西小磯東	1,047	2,766	1,353	1,413
	西小磯西	494	1,343	623	720
東部地区合計		7,159	18,541	8,990	9,551
西部地区	国府新宿	1,211	3,240	1,573	1,667
	中丸	997	2,622	1,299	1,323
	馬場	1,078	2,988	1,456	1,532
	月京	287	784	389	395
	生沢	643	1,637	862	775
	寺坂	127	364	176	188
	虫窪	71	461	218	243
	黒岩	85	206	106	100
	西久保	57	183	91	92
	石神台	709	1,882	896	986
西部地区合計		5,265	14,367	7,066	7,301
町内全地区合計		12,424	32,908	16,056	16,852

参考	大磯町総面積 17.232k㎡	1k㎡あたりの	
		世帯数	人口(人)
		721	1,910

消防の概要

大磯町消防のあゆみ

明 6.　8　　町内から発生した火災で､尾上本陣内に設けられていた小学校が焼失。

明22.　3　　壮年者(後の若者組、青年会の前身)による町内単位の自衛消防組が組織され鳶掛、竜吐水掛、水掛、梯掛の四部に分かれ、村長、警察官、議員の指揮に従った。

明22.　3　　町村制が施行され、大磯町・国府村が誕生。

明23.　8　　南下町から出火し、折からの烈風にあおられ町の大半を焼失。中川町長は住宅の過密化緩和のため長者町への移住を推進した。

明27.　5.　1　　消防組令の公布。

明31.　10.　13　　台町の火災により妙昌寺焼失。

明35.　12.　25　　町内の旅館から出火、町の大半を焼失。

明43.　12.　28　　農家から出火、中丸の大半を焼失。飛火は西小磯金龍寺に及び焼失。

大12.　9.　1　　関東大震災発生。

昭14.　4.　1　　警防団令の公布。

昭20.　7.　16　　平塚市空襲の際、大磯町・国府村寺坂に焼夷弾の落下を受け民家約40戸を焼失。

昭22.　5.　1　　消防団令の公布により自治体消防として発足。

昭29.　12.　1　　町村合併促進法に基づき大磯町､国府村の合併により大磯町が発足。(面積17.19k㎡、人口21,595人)

昭30.　6.　1　　大磯町消防団結団式を挙行、２本部10分団487名。

昭31.　9.　1　　小型動力ポンプ１台購入、第１分団に配置。

昭32.　7.　24　　小型動力ポンプ２台購入、第３分団及び第５分団に配置。

昭33.　8.　28　　小型動力ポンプ２台購入、第２分団及び第10分団に配置。

昭34.　4.　1　　消防の充実を図るため団員数を縮小し、１分団25名とした。

昭34.　8　　第９回県消防操法大会に、第１分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭34.　10.　18　　第６分団に三輪ポンプ車を配置。

昭34.　12.　22　　小型動力ポンプ３台購入、第４分団、第７分団、第８分団に配置。

昭35.　11.　26　　消防ポンプ自動車（いすゞ）購入、消防団第１本部に配置。

昭37.　7.　1　　大磯町火災予防条例を制定。

昭37.　12.　25　　消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール）購入、消防団第２本部に配置。

昭38.　2.　11　　日本消防協会から団旗竿頭綬(かんとうじゅ)を拝受。

昭38.　4.　1　　消防の充実を図るため１分団20名とした。

昭38.　6.　5　　消防団本部火の見上に、火災報知用サイレンを設置。

昭38.　11.　8　　大磯町防災会議条例及び大磯町災害対策本部条例を制定。

昭39.　7.　1　　大磯町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例を制定。

昭39.　8　　第14回県消防操法大会に、消防団第２本部が自動車ポンプの部に出場。

昭39.　11.　21　　小型動力ポンプ１台購入、第９分団に配置。

昭40.　3.　11　　大磯町課等設置条例の一部を改正。従来の総務課庶務係（消防）に代わり４月１日をもって消防課を設置。

昭40.　4.　1　　消防の充実を図るため１分団15名とした。

昭40.　4.　2　　消防課職員２名、県消防学校へ入校。

昭40.　6.　16　神奈川県から救急車(ﾌﾟﾘﾝｽ 1,900cc)受贈、消防課に配置。役場庁舎前に消防庁舎(１階車庫、２階事務室､仮眠室103.95㎡)を建設。

昭40.　8.　5　救急業務開始。消防課職員10名。

昭40.　10.　7　第15回県消防操法大会に、第２分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭41.　3.　5　消防課に無線(短波)を開局。

昭41.　4.　1　消防課職員４名増員。

昭41.　8.　18　大磯町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例を制定。

昭41.　9.　26　大磯町消防団員等公務災害補償条例を制定。

昭42.　4.　1　消防課職員４名増員。

昭42.　5.　12　政令により消防本部、署設置の指定を受ける。

昭42.　10.　1　常設消防設置準備室設置。県消防学校教官、秋本芳男氏の派遣を受け、１年間消防本部、署の創設業務と職員の教養指導を受けた。

昭42.　10.　9　県消防協会から広報車(三菱コルト 1,500cc)受贈、消防課に配置。

昭42.　11.　9　消防ポンプ自動車 （ニッサンＦR40） 購入、消防課に配置。

昭42.　12.　27　消防ポンプ自動車 （ニッサンFR40） 購入、消防団第２本部(現在の第12分団)に配置。

昭43.　1.　11　前第２本部車を第５分団に積載車として配置。

昭43.　3.　18　大磯町消防本部及び消防署の設置等に関する条例及び大磯町消防償慰金条例制定。

昭43.　4.　1　大磯町消防本部、消防署設置。消防職員23名。

昭43.　6.　1　消防本部、署職員１名採用。

昭43.　9.　20　軽消防積載車購入、小型動力ポンプとともに消防署に配置。

昭43.　10.　7　第18回県消防操法大会に、消防団第１本部が自動車ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場､模範演技を披露。

昭44.　10.　31　救急自動車購入、消防署に配置。

昭45.　1.　16　消防庁、日本自動車工業会から救急自動車受贈、消防署に配置。

昭45.　4.　1　消防団組織改組。第１本部を第11分団に､第２本部を第12分団とし､本部長副本部長制を廃止、副団長３名を選出。

昭45.　11.　17　積載車 （ニッサンジュニア 1,600cc） 購入、第２分団に配置。

昭46.　2.　24　消防ポンプ自動車 （ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第６分団に配置。

昭46.　8.　21　第21回県消防操法大会に、第12分団が自動車ポンプの部に出場。

昭46.　11.　7　消防署に化学車 （いすゞ TXD50E)配置。

昭46.　11.　17　積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)２台購入、第４分団、第７分団に配置。

昭47.　1.　1　消防本部、署職員１名採用。

昭47.　4.　1　消防本部、署職員１名採用。

昭47.　10.　5　消防ポンプ自動車 （ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第１分団に配置。

昭47.　11.　9　積載車(ニッサンジュニア 1,600cc)３台購入、第８分団、第９分団、第10分団に配置。

昭47.　11.　11　消防本部、署職員１名採用。

昭48.　4.　1　大磯町危険物安全協会発足。

昭48.　8.　13　第23回県消防操法大会に第４分団が小型動力ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場､模範演技を披露。

昭48.　9.　20　小型動力ポンプ購入、第２分団に配置。

昭48. 10. 27　消防庁舎起工式。(大磯1,075番地)

昭48. 11. 20　積載車（ニッサンジュニア 1,600cc)購入、第３分団に配置。

昭48. 11. 28　消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール 3,956cc)購入、第５分団に配置。

昭49. 3. 31　一斉指令装置設置。

昭49. 8. 5　消防庁舎竣工。大磯992番地の旧庁舎から大磯1,075番地の新消防庁舎[鉄筋コンクリート造り３階建(1,384.96㎡)]に移転し業務開始。

昭49. 8. 9　地震対策用ろ水機購入。

昭49. 10. 17　小型動力ポンプ２台購入、第３分団、第10分団に配置。

昭50. 3. 4　消防庁長官から竿頭綬(かんとうじゅ)を拝受。

昭50. 4. 1　消防本部、署職員１名採用。

昭50. 5. 1　消防署高圧ガス危害予防規程制定。

昭50. 5. 15　広報車（ニッサンブルーバード 1,600cc)購入、消防署に配置。

昭50. 6. 5　一般高圧ガス、圧縮空気製造施設設置。

昭50. 7. 25　神奈川県下消防相互応援協定書に調印。

昭50. 8. 11　第25回県消防操法大会、第３分団が小型動力ポンプの部に出場。消防署も応用操法の部に出場、模範演技を披露。

昭50. 8. 18　小型動力ポンプ２台購入、第７分団、第８分団に配置。

昭50. 12. 10　消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール 3,956cc)購入、消防署に配置。

昭51. 11. 26　小型動力ポンプ２台購入、第４分団、第９分団に配置。

昭51. 11. 29　超短波無線（移動局）３基購入。

昭52. 4. 1　消防本部、署職員１名採用。

昭52. 8. 8　第27回県消防操法大会に、第５分団が自動車ポンプの部に出場。

昭52. 10. 8　定数条例の改正。消防職員28名。

昭52. 11. 14　日本損害保険協会から救急自動車受贈、消防署に配置。

昭53. 4. 1　消防本部、署職員３名採用。

昭54. 4. 1　テレオートガイド装置設置、防災(スポット)テレホンサービス開始。

昭54. 6. 26　旧吉田首相私邸で日米首脳会談が開催され警備にあたる。

昭54. 8. 10　第29回県消防操法大会に、第６分団が自動車ポンプの部に出場。

昭54. 10. 1　定数条例の改正、消防職員30人。消防本部、署の組織の一部改正により本部では従来の庶務、予防、警備の３係に加えて企画係を新設。署では従来の当直隊の呼称を甲隊、乙隊から警防第１係、警防第２係に改正。

昭54. 10. 19　台風20号の影響で町内各所に被害が続出し、町役場に災害対策本部を設置。

昭55. 3. 26　消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール 3,950cc)購入、第11分団に配置。

昭55. 4. 1　消防本部、署職員２名採用。

昭55. 7. 9　軽指令車（三菱 540cc)購入、消防署に配置。

昭55. 8. 12　小型動力ポンプ３台購入、第５分団、第11分団、第12分団に配置。

昭55. 10. 13　第１回消防団員家族慰安旅行(山梨県)を実施。

昭55. 10. 16　第12分団詰所新築。

昭56. 4. 1　消防本部、署職員１名採用。

昭56. 7. 22　日本損害保険協会から消防ポンプ自動車受贈、消防署に配置。

昭56.　8.　7　第31回県消防操法大会に、第７分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭56. 12.　8　小型動力ポンプ３台購入、消防署、第１分団、第６分団に配置。

昭57.　1. 29　救急自動車（トヨタ 1,960cc)購入、消防署に配置。

昭57.　3. 31　大磯町消防職員の任用に関する規定を廃止。

昭57.　8.　6　日本消防協会から広報車(三菱ギャラン 1,600cc)受贈、消防署に配置。

昭57. 12.　8　小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

昭58.　3.　1　消防本部、署職員１名採用。

昭58.　3.　2　消防庁長官から表彰旗を拝受。

昭58.　3. 15　水槽付消防ポンプ自動車（日野KFD 6,443cc)購入、消防署に配置。

昭58.　3. 25　第11分団詰所新築。（町立図書館に併設）

昭58.　5. 26　国府地区(二宮局)の119番が大磯町と二宮町で同時に受信できるマルチ方式となった。

昭58.　8.　3　第33回県消防操法大会に、第８分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭58.　8. 19　日本消防協会から軽可搬ポンプ４台受贈、北下町,東町,神明町,月京の婦人防火クラブに配置。

昭58. 12.　3　消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール 3,950cc)購入、第12分団に配置。

昭58. 12. 18　第１分団詰所新築。

昭59.　6. 25　指令車（ニッサンセドリック 2,000cc)購入、消防署に配置。

昭59.　8.　8　日本消防協会から緊急用ろ水機受贈、消防署に配置。

昭59. 12.　2　小型動力ポンプ付積載車(ニッサンアトラス 1,600cc)購入、第２分団に配置。

昭60.　1.　1　消防署安全管理規程及び訓練時安全管理要綱制定。

昭60.　3. 20　第10分団詰所新築。

昭60.　4.　1　消防本部、署職員２名採用。

昭60.　6.　5　大磯町消防通信規程及び大磯町消防超短波無線局運用規程制定。

昭60.　9. 30　小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

昭60. 10. 30　小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス 1,600cc）２台購入、第４分団、第７分団に配置。

昭60. 11. 28　第７分団詰所新築。

昭61.　2.　2　一斉指令装置更新。

昭61.　3.　4　日本損害保険協会から救急自動車(トヨタ 1,990cc)受贈、消防署に配置。大磯ロータリークラブから救急資器材受贈。

昭61.　8.　1　第35回県消防操法大会に第９分団が小型動力ポンプの部に出場。

昭61. 10. 29　超短波無線(移動局)１基更新。

昭61. 11.　7　小型動力ポンプ付積載車(ニッサンアトラス 1,600cc）２台購入、第９分団、第10分団に配置。

昭61. 12. 10　消防ポンプ自動車（三菱キャンター 3,560cc)購入、消防署に配置。

昭61. 12. 25　第９分団詰所新築。

昭62.　4.　1　消防本部、署職員１名採用。

昭62.　8. 25　防災資機材運搬車（ホンダTNアクティ 545cc)購入、消防署に配置。

昭62.　9.　1　超短波無線(移動局)１基更新。

昭62. 10.　1　大磯町非常勤消防団員等公務災害補償規定廃止。大磯町消防団員等に係る公務災害補償のうち休業補償を行わない場合を定める規則を制定。

昭62. 10. 20　小型動力ポンプ付積載車(ニッサンアトラス 1,600cc）２台購入、第３分団、第８分団に配置。

昭62. 11. 1　大磯町消防通信規程、大磯町消防超短波無線局運用規程廃止。新たに大磯町消防無線局管理運用規程を制定。

昭63. 2. 17　119番(大磯局)１回線増設。

昭63. 2. 23　超短波無線(救急波)１基整備。

昭63. 3. 26　第８分団詰所新築。

昭63. 9. 19　超短波無線(移動局)１基購入。

昭63. 10. 1　定数条例の改正、消防職員35名。

昭63. 11. 22　15ｍはしご付消防ポンプ自動車(いすゞR-FRR12DAL改良型 6,494cc)購入、消防署に配置。

平元. 1. 25　消防ポンプ自動車（ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第６分団に配置。

平元. 4. 1　消防本部、署職員２名採用。消防署の組織に関する規程の一部を改正、救助第１係、救助第２係を設置。

平元. 7. 7　第14回県下消防救助技術指導会に初出場。

平元. 9. 29　消防ポンプ自動車（ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第１分団に配置。

平元. 11. 18　救急自動車（トヨタ 1,990cc)購入、消防署に配置。

平２. 2. 14　日本消防協会から竿頭綬(かんとうじゅ)を拝受。

平２. 4. 1　消防本部、署職員２名採用。

平２. 7. 26　第37回県消防操法大会に第10分団が小型動力ポンプの部に出場。

平２. 9. 28　消防広報車（トヨタライトエースワゴン 1,990cc)購入、消防署に配置。

平２. 9. 30　台風20号の影響で町内各所、特に西部地区に被害が続出し、町役場に災害対策本部を設置。

平２. 11. 8　消防ポンプ自動車（ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第５分団に配置。

平３. 2. 26　地図検索装置設置。

平３. 4. 1　消防本部、署職員２名採用。

平３. 6. 28　消防団車載用携帯受令機12基購入。

平３. 8. 20　消防庁舎耐震診断終了。

平３. 9. 19　台風18号の影響で町内各所、特に西部地区に被害が続出。

平４. 2. 25　救助工作車（日野U-FD3HEAA改良型 7,412cc)購入、消防署に配置。

平４. 2. 28　超短波無線(移動局)１基購入。

平４. 3. 20　第５分団詰所新築。

平４. 3. 25　第４分団詰所(西小磯防災館併設)新築。

平４. 3. 31　第６分団詰所(国府新宿福祉館併設)新築。

平４. 4. 1　消防本部、署の組織の一部改正。本部に庶務課、警防課を設置し、署に通信第１係、通信第２係を設置。

平４. 7. 24　日本消防協会から軽可搬ポンプ１台受贈。

平４. 9. 1　第１回消防団親睦綱引き大会実施。

平４. 9. 26　定数条例の改正、消防職員40名。

平５. 4. 1　消防本部、署職員２名採用。

平５. 9. 6　日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(日産U-CM87EE改良型 6,925cc)受贈、消防署に配置。

平５. 12. 31　消防庁舎耐震工事完成。

平６. 2. 23　第２分団詰所新築。

平６．　4．　1　　消防本部、署職員２名採用。

平６．　7．22　　第23回救助大会関東地区指導会（埼玉県大宮市）に陸上の部（ほふく救出）で初出場。

平６．　7．28　　第39回県消防操法大会に第11分団が自動車ポンプの部に出場。

平６．　8．25　　第23回全国消防救助技術大会（京都市）に陸上の部（ほふく救出）で初出場。

平６．10．　4　　救急救命士１名養成。

平７．　1．19　　兵庫県南部地震の救助救援活動のため、職員を６日間、延べ４名を派遣。

平７．　2．16　　消防ポンプ自動車（ニッサンサファリー 4,160cc)購入、第11分団に配置。

平７．　3．15　　第３分団詰所新築。

平７．　4．　1　　消防本部、署職員２名採用。

平７．　6．　7　　定数条例の改正、消防職員45名。

平７．　7．26　　神奈川県・大磯町合同津波対策訓練実施。

平７．10．17　　第12分団詰所新築。

平７．10．30　　緊急消防援助隊に消火部隊として１隊を消防庁に登録。県外応援可能隊として組織。

平７．11．　6　　長野県小諸市と姉妹都市災害時相互支援協定を締結。

平８．　2．29　　高規格救急自動車（トヨタハイエース 3,960cc)購入、本署に配置。

平８．　3．28　　消防ポンプ自動車（いすゞエルフ 4,570cc)購入、国府分署に配置。

平８．　4．　1　　大磯町消防署国府分署(国府支所に併設)開署、職員11名を配置。消防本部、署職員２名採用。

平８．　4．　1　　大型街頭消火器設置、維持管理業務が町防災対策担当から移管される。

平８．　4．　1　　大磯町消防団災害安全対策交付金要綱制定。

平８．　4．25　　救急救命士１名養成。

平８．　8．21　　湘南地区災害時職員相互派遣に関する協定を締結。

平８．10．　1　　大磯町消防本部消防職員委員会発足。同委員会に関する規則を制定。

平８．11．17　　平塚市、大磯町、二宮町の災害時相互協力に関する協定を締結。

平８．11　28　　消防団に専用無線を配備。

平９．　2　11　　重油回収作業に福井県三国町へ職員を派遣。

平９．　3．25　　救急救命士１名養成。

平９．　3．26　　神奈川県消防協会から竿頭綬(かんとうじゅ)を拝受。

平９．　3．26　　防災資機材運搬車（ホンダアクティトラック4WD 656cc）購入、国府分署に配置。

平９．　4．　1　　消防本部、署職員２名採用。実員44名。

平９．　5．24　　北海道江差町と災害時相互応援協定を締結。

平９．12．　8　　救急救命士１名養成。

平10．　3．18　　日本消防協会から指令車(ニッサンブルーバード 1,800cc)受贈、消防署に配置。

平10．　7．29　　第41回県消防操法大会に第12分団が自動車ポンプの部に出場。

平10．11．18　　長野県山口村と災害時相互支援協定を締結。

平10．10．28　　救急自動車（ニッサンキャラバン 2,960cc）購入、国府分署に配置。

平11．　8．19　　山北町玄倉川の救助救援活動のため、職員を２日間 、延べ15名を派遣。

平11．10．　1　　消防本部、署の組織の一部改正、本部の庶務係、企画係を消防総務課総務企画班に、予防係を予防保安班に改正。署の当直隊警防第１係、警防第２係を第１消防隊、第２消防隊に改正。

平12．　7．14　　第29回救助大会関東地区指導会（埼玉県戸田市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平12．　8．18　第29回全国消防救助大会（熊本県）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平12．12．　4　救急救命士１名養成。

平13．　3．16　消防ポンプ自動車（いすゞエルフ4,570cc）購入、本署に配置。

平13．　4．　1　消防本部、署職員１名採用。実員42名。

平13．　7．　6　第30回救助大会関東地区指導会（東京都江東区）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平13．　8．24　防災資機材運搬車（ホンダアクティトラック 656cc）購入、消防署に配置。

平13．10．16　小型動力ポンプ購入、消防署に配置。

平14．　2．　8　日本消防協会から表彰旗を拝受。

平14．　3．29　消防庁､日本自動車工業会から高規格救急自動車(トヨタハイメディック 3,378cc)を受贈し、国府分署に配置。

平14．　4．　1　消防本部、署職員２名採用。実員44名。

平14．　4．　1　大磯町女性防火クラブ設立、クラブ員16名。

平14．　5．　8　救急救命士１名養成。

平14．　7．19　第31回救助大会関東地区指導会（千葉県千葉市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平15．　1．17　救急救命士１名養成。

平15．　4．　1　消防本部、署職員２名採用（うち１名救急救命士）。実員44名。

平15．　5．14　救急救命士１名養成。

平15．11．19　救急救命士１名養成。

平16．12．17　救急救命士１名養成。

平17．　4．　1　消防本部、署職員２名採用。実員42名。

平17．　7．26　第34回救助大会関東地区指導会（埼玉県さいたま市）に陸上の部（ほふく救出）で出場。

平17．　7．26　気管挿管認定救命士１名養成。

平18．　7．20　第35回救助大会関東地区指導会（神奈川県横浜市）に水上の部（基本泳法）で出場。

平18．10．　4　薬剤投与認定救急救命士１名登録。

平18．11．30　気管挿管認定救急救命士１名登録。

平19．　3．27　救助工作車（日野レンジャー 6,403cc）更新、本署に配置。

平19．　4．　1　消防本部、署職員４名採用（うち１名救急救命士）。

平19．11．21　高規格救急自動車（トヨタハイメディック 2,693cc）更新、本署に配置。

平19．12．　3　薬剤投与認定救急救命士１名登録。

平19．12．　5　薬剤投与認定救急救命士１名登録。

平20．　2．13　気管挿管認定救急救命士１名登録。

平20．　4．　1　消防本部、署職員４名採用（うち１名救急救命士）実員43名。（救急救命士計14名）

平20．　7．20　第37回救助大会関東地区指導会（神奈川県千葉市）に水上の部（基本泳法・複合検索）で出場。

平20．　8．27　気管挿管認定救急救命士１名登録。

平20．10．20　小型動力ポンプ付積載車購入、第12分団に配置。

平20．11．26　薬剤投与認定救急救命士１名登録。（薬剤投与認定救急救命士計４名）

平21．　1．27　災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（日野レンジャー 6,403cc）更新、本署に配置。

平21．　2．18　気管挿管認定救急救命士１名登録。（気管挿管認定救急救命士計５名）

平21．　4．　1　消防本部、署職員３名採用。実員45名。

歴代消防長

代別	氏 名	就 任、退 任 年 月 日	備　考
初代	豊田 由登	昭和43年4月1日 ～ 昭和45年10月1日	助役兼務
２代	望月 止戈郎	昭和46年6月18日 ～ 昭和49年12月10日	助役兼務
３代	小田島 藤雄	昭和49年12月21日 ～ 昭和53年12月20日	助役兼務
４代	秋本 芳男	昭和54年6月1日 ～ 昭和61年3月31日	
５代	原田 早苗	昭和61年4月1日 ～ 平成6年3月31日	
６代	坂田 吉徳	平成6年4月1日 ～ 平成6年8月11日	
７代	古正 直治	平成6年8月12日 ～ 平成7年3月31日	助役兼務
８代	小嶋 健二	平成7年4月1日 ～ 平成11年9月30日	
９代	小清水 重雄	平成11年10月1日 ～ 平成15年3月31日	
10代	三好 正則	平成15年4月1日 ～ 平成15年9月30日	
11代	仲出川 松雄	平成15年10月1日 ～ 平成17年3月31日	
12代	今井 正	平成17年4月1日 ～ 平成20年3月31日	
13代	穂坂 優	平成20年4月1日 ～ 平成21年3月31日	
14代	二宮　栄治	平成21年4月1日 ～	

歴代消防団長

代別	氏　　名	就 任、 退 任 年 月 日	備　考
初代	曽根田 恭男	昭和30年6月1日 ～ 昭和32年3月31日	町長兼務
２代	湯井 秀雄	昭和32年4月1日 ～ 昭和36年3月31日	
３代	齋藤 榮一	昭和36年4月1日 ～ 昭和63年3月31日	
４代	伊藤 利雄	昭和63年4月1日 ～ 平成3年3月31日	
５代	二宮 喜代司	平成3年4月1日 ～ 平成11年3月31日	
６代	田邉 邦雄	平成11年4月1日 ～ 平成15年3月31日	
７代	杉﨑 英雄	平成15年4月1日 ～	

消防庁舎の現況

【消防本部・署庁舎】

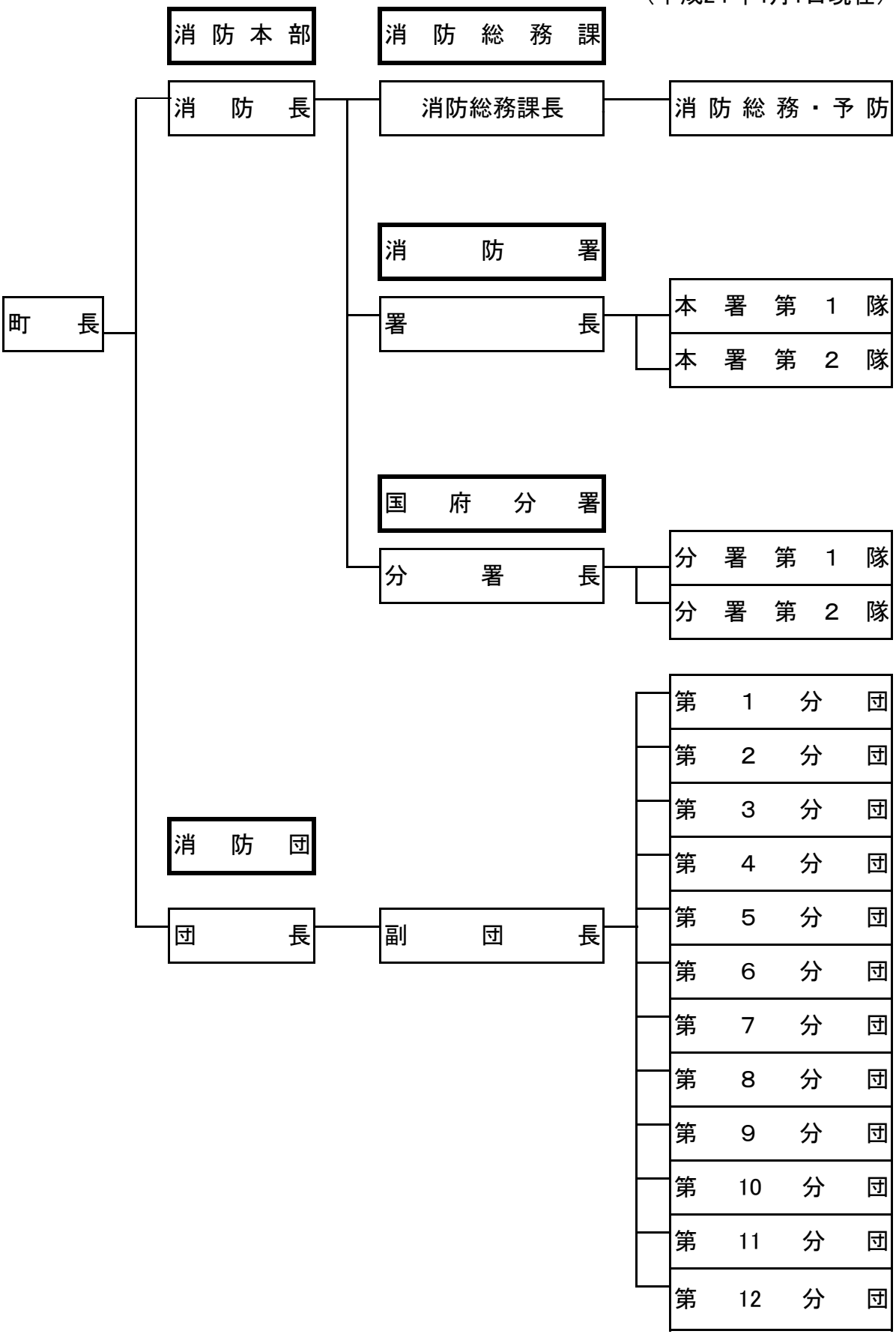
所 在 地	神奈川県中郡大磯町大磯1075番地
構　　造	鉄筋コンクリート造　３階建
敷地面積	815.62 ㎡
建築面積	485.84 ㎡
延べ面積	1,384.96 ㎡
１　階	320.22 ㎡
２　階	486.16 ㎡
３　階	486.16 ㎡
屋上階	92.42 ㎡
竣工年月日	昭和49年8月5日

【国府分署】

所 在 地	神奈川県中郡大磯町月京６番地10号
構　　造	鉄骨ＡＬＣ造
敷地面積	210.0 ㎡（全体敷地　1,182.36㎡）
建築面積	210.0 ㎡
竣工年月日	平成8年7月15日（西部地区防災施設整備工事全体工期）

消防機構図

（平成21年4月1日現在）



消防本部・署事務分掌

［ 消防本部 ］

消防総務課

（１） 公印の管理に関すること。
（２） 消防職員の任免、賞罰、服務その他身分に関すること。
（３） 消防職員の給与及び旅費等諸手当に関すること。
（４） 消防職員の労働安全衛生に関すること。
（５） 消防職員の公務災害補償及び償慰に関すること。
（６） 消防庁舎の維持管理及び物品の購入に関すること。
（７） 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
（８） 消防職員の褒賞及び表彰に関すること。
（９） 消防職員委員会に関すること。
(10) 消防長会に関すること。
(11) その他部内の庶務に関すること。
(12) 消防業務の企画及び調査に関すること。
(13) 消防組織制度及び事務改善に関すること。
(14) 広報及び統計に関すること。
(15) 消防団員の任免、服務及びその他身分に関すること。
(16) 消防団員の報酬等に関すること。
(17) 消防団員の公務災害補償及び償慰に関すること。
(18) 消防団詰所の維持管理及び物品の購入に関すること。
(19) 火災予防の計画に関すること。
(20) 防火管理者の育成、指導に関すること。
(21) 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
(22) 火災予防思想の普及、啓発に関すること。
(23) 建築確認の同意事務に関すること。
(24) 防火対象物の火災予防査察及び指導並びに防火対象物点検報告制度に関すること。
(25) 大磯町火災予防条例（昭和37年３月大磯町条例第18号）に基づく届出(消防署で処理するものを除く。)の処理に関すること。
(26) 火災予防関係団体の育成、指導に関すること。
(27) 火災予防及び危険物の統計に関すること。
(28) 危険物製造所等の許認可事務に関すること。
(29) 危険物製造所等の火災予防査察及び指導に関すること。
(30) 危険物の貯蔵、取り扱い及び運搬の指導に関すること。
(31) 危険物保安監督者及び危険物取扱者の育成、指導に関すること。
(32) その他火災予防に関すること。

［ 消 防 署 ］

本署第１隊、本署第２隊

第１消防救助隊、第２消防救助隊

（１） 水火災又は災害等の警戒及び防ぎょに関すること。
（２） 水火災等の防ぎょ計画の策定に関すること。
（３） 消防地理及び消防水利の調査、維持管理に関すること。
（４） 防火対象物の警防調査、警防計画に関すること。
（５） 消防車両等の購入及び整備に関すること。
（６） 消防機械器具及び資機材等の維持管理に関すること。
（７） 火災原因及び損害調査並びに消防諸証明に関すること。
（８） 火災、その他の災害出動及び災害の情報収集に関すること。
（９） 火災及び災害等の伝達並びに広報活動に関すること。
(10) 枯草及び空家等の火災予防対策に関すること。
(11) 消防活動に支障を及ぼす行為等の届出に関すること。
(12) 消防訓練の計画に関すること。
(13) 通信業務に関すること。
(14) 消防、救急等の指令及び無線通信に関すること。
(15) 消防通信機器の点検、整備に関すること。
(16) 消防総合気象観測に関すること。
(17) 開発事業に係る消防水利等、消防活動上の指導に関すること。
(18) 消防団員の出動費用弁償に関すること。
(19) 消防団員の賞罰、褒章及び表彰に関すること。
(20) 消防協会に関すること。
(21) その他消防団の会議等に関すること。
(22) その他消防活動に関すること。

第１救急隊、第２救急隊

（１） 救急救助活動及び消防訓練の技術並びに計画に関すること。
（２） 救急救助等の出動及び情報収集に関すること。
（３） 救急救助等の伝達及び広報活動に関すること。
（４） 水難救助活動に関すること。
（５） その他救急、救助活動に関すること。

国府分署

分署第１隊、分署第２隊

（１） 水火災又は災害等の警戒、防ぎょ及び人命救助に関すること。
（２） 水火災等の防ぎょ計画の策定に関すること。
（３） 救急救助活動及び消防訓練の技術並びに計画に関すること。
（４） 救急救助等の出動及び情報収集に関すること。
（５） 救急救助等の伝達及び広報活動に関すること。
（６） 消防地理及び消防水利の調査、維持管理に関すること。
（７） 防火対象物の警防調査、警防計画に関すること。
（８） 消防機械器具及び資機材の維持管理に関すること。
（９） 火災原因及び損害調査に関すること。
(10) 火災、その他の災害出動及び災害の情報収集に関すること。
(11) 火災及び災害等の伝達並びに広報活動に関すること。
(12) 枯草及び空家等の火災予防対策に関すること。
(13) 消防活動に支障を及ぼす行為等の届出に関すること。
(14) その他消防活動に関すること。

消防本部・署の現勢

（ 平成21年4月1日現在 ）

大磯町消防本部･消防署 設置年月日	昭和43年4月1日	
国府分署 設置年月日	平成8年4月1日	
管轄地区（大磯町全域）	面積	17.232k㎡
	人口	32,908人
	世帯数	12,424世帯
消防職員数	定員　45人	実員　45人
配置人員	本部・署　35人	分署　10人

配置車両・無線局	本　署	分　署
水槽付消防ポンプ自動車	1　台	
普通消防ポンプ自動車	1　台	1　台
救助工作車	1　台	
小型動力ポンプ	2　台	
高規格救急車	1　台	1　台
救急車	1　台	
指令車（寄贈）	1　台	
広報車	1　台	
防災資機材運搬車	1　台	1　台
基地局（VHF･10W)(全国波1･2･3)	3　基	
基地局（VHF･10W)(県内共通波･市町村波)	2　基	
基地局（VHF･10W)(救急波)	1　基	
車載移動局（10W)	10　基	3　基
携帯移動局（１W)	6　基	2　基
携帯移動局（５W)	6　基	2　基
可搬移動局（10W)	1　基	1　基

常備消防力の基準と現有消防力の比較

（平成21年4月1日現在）

区分 / 要因	基準数	基準数に対する基準隊員数	現有数	現有数に対する基準隊員数	現有人員	基準数と比較した不足人員数
署所（第4条）	1		2			
消防ポンプ自動車（第4・29条）	3	45	3	45		
はしご自動車（第9・29条）	1					
化学消防車（第10・11・12条）						
その他特殊車等（第18条）						
救急自動車（第15・30条）	1		2			
救助工作車（第16・31条）	1	15	1	15		
指揮車（第17・32条）	1	9				
小　計	7	69	6	60	41	28
通信員（第33条）		6		6	0	6
予防要員（第34条）		6		6	1	0
庶務の処理等の人員（第36条）		3		3	3	0
合　計	7	84	6	75	45	34

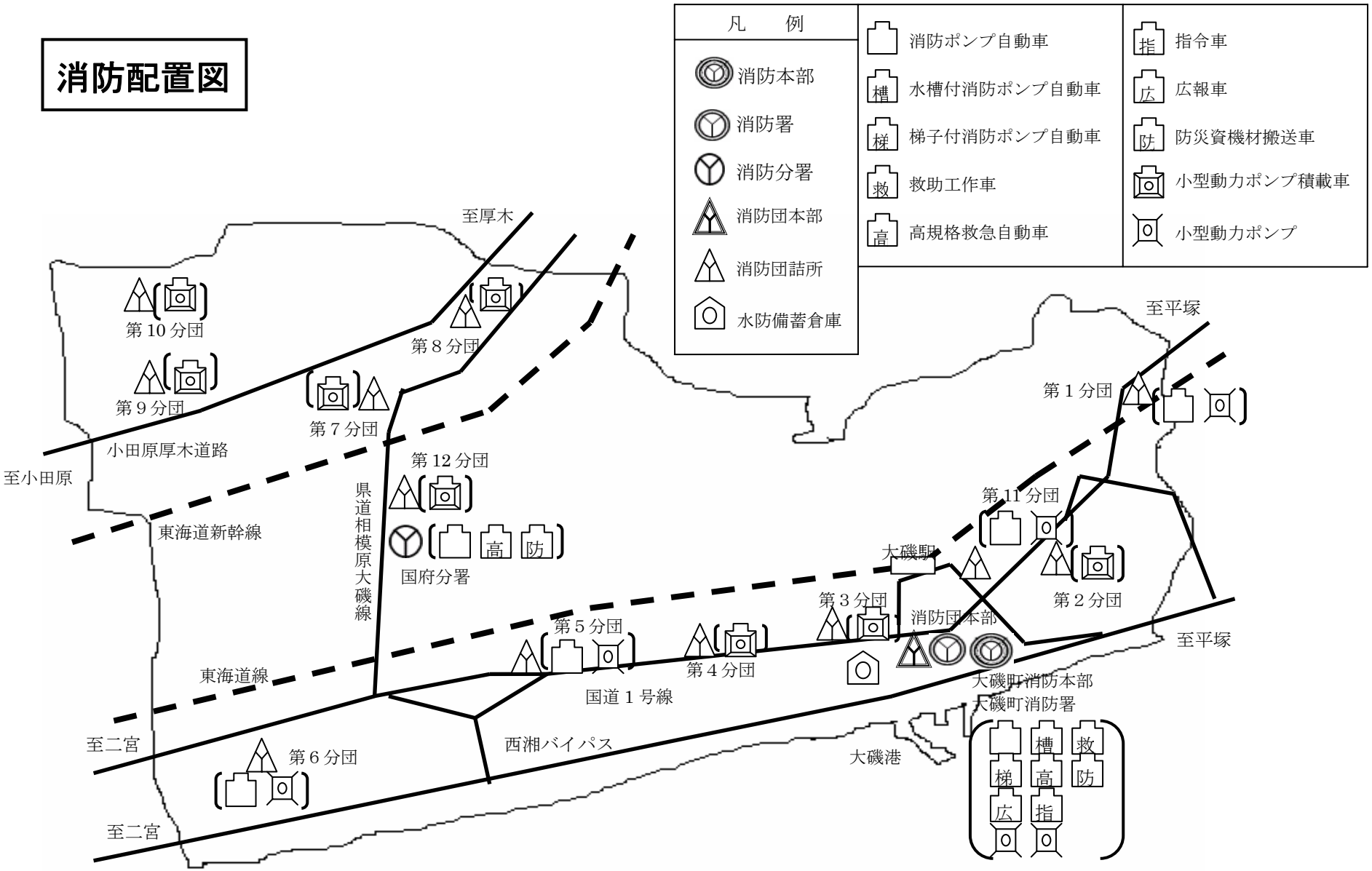
※　基準数の算出根拠及び表内の条数は「消防力の整備指針」（平成17年6月消防庁告示第9号）によるものです。

※　第35条「兼務の基準」からはしご自動車及び救急車の隊員は、消防ポンプ自動車の隊員が兼務で運用する為、計上していません。

※　通信員の実員数は、専属の通信員が存在しないという意味で0名と表記してあるもので、出動時には通信要員として必ず2名が残留する体制をとっています。

※　予防要員の不足人員数が0名となっているのは、専任の職員1名と隊員を兼務する職員5名が存在しており、基準数の6名を満たしている為です。

消防配置図


凡　例
消防本部
消防署
消防分署
消防団本部
消防団詰所
水防備蓄倉庫
消防ポンプ自動車
水槽付消防ポンプ自動車
梯子付消防ポンプ自動車
救助工作車
高規格救急自動車
指令車
広報車
防災資機材搬送車
小型動力ポンプ積載車
小型動力ポンプ
至厚木
第10分団
第9分団
第8分団
第7分団
第12分団
国府分署
小田原厚木道路
至小田原
東海道新幹線
県道相模原大磯線
東海道線
至二宮
第6分団
至二宮
西湘バイパス
第5分団
国道1号線
第4分団
第3分団
大磯駅
消防団本部
第11分団
第2分団
第1分団
至平塚
至平塚
大磯町消防本部
大磯町消防署
大磯港

消防本部・署現有車両機械状況

（平成21年4月1日現在）

車両別	車名 型式	登　録 年月日	配置 場所	無線局の 呼出符号	原動機 気筒容積(cc)	ポ　ン　プ			
						社名	型式	級別	放水量
災害対応特殊 水槽付消防ポンプ自動車	日野 BDG- GX7JGWA改	平成21年 1月27日	本署	おおいそ１	6,400	日本 ドライ ケミカル 株式会社	二段 ＢＴ	Ａ－２	2,380
消防ポンプ 自動車	いすゞ KK－NKR 71GN改	平成13年 3月16日	本署	おおいそ５	4,570	日本 機械工業 株式会社	二段 ＢＴ	Ａ－２	2,500
消防ポンプ 自動車	いすゞ KC-NKR 71GN改	平成8年 3月28日	国府 分署	こくふ１	4,570	日本 機械工業 株式会社	二段 ＢＴ	Ａ－２	2,500
高規格救急車	トヨタ CBF-TRH 221S	平成19年 11月9日	本署	きゅうきゅう おおいそ1	2,693				
高規格救急車	トヨタ GE-VHC 132S	平成14年 3月26日	国府 分署	きゅうきゅう おおいそ３	3,378				
救急車	ニッサン E-FEGE24	平成10年 10月26日	本署	きゅうきゅう おおいそ２	2,960				
救助工作車	日野 ADG- GD7JGWA改	平成19年 3月27日	本署	おおいそ きゅうじょ1	6,400				
指令車	ニッサン E-EV14改	平成10年 3月17日	本署	おおいそ しれい1	1,830				
広報車	トヨタ E-YM40G改	平成2年 9月19日	本署	おおいそ こうほう1	1,998				
防災資機材 運搬車	ホンダ CD-HA7	平成13年 8月23日	本署	おおいそ４	656				
防災資機材 運搬車	ホンダ V-HA４	平成9年 3月21日	国府 分署	おおいそ３	650				
小型動力ポンプ		平成13年 10月16日	本署			トーハツ 株式会社	VC62A	Ｂ－３	1,160
小型動力ポンプ		昭和60年 9月30日	本署			トーハツ 株式会社	V38CS	Ｂ－３	740

機械器具等

消防用　　（平成21年4月1日現在）

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
測定用器具	赤外線熱検知器	1	測定用器具	炭化深度計	1

救急用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
救急用器具	バックボード	4	救急用器具	紫外線殺菌ロッカー	1
	半自動式除細動器	3		心肺蘇生訓練用人形	9
	ガス滅菌器	2		気管内挿管用人形	1
	紫外線殺菌消毒器	2		特定行為訓練用人形	1
	除菌用オゾン発生器	2		ＡＥＤトレーニングユニット	3

救助用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
一般救助用器具	かぎ付きはしご	3	隊員保護用器具	耐電手袋	10
	三連はしご	4		耐電衣	4
	金属製折りたたみはしご	2		耐電ズボン	4
	空気式救助マット	2		耐電長靴	4
	救命索発射銃	1		防塵メガネ	5
	サバイバースリング及び救助用縛帯	9		携帯警報器	13
	平担架	2		防毒マスク	6
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	3		化学防護服(陽圧式含)	6
	油圧スプレッダー(エナパック含)	3		耐熱服	2
	可搬ウィンチ	3		放射線防護服	2
	マンホール救助器具	2		防毒衣（一式）	2
	マット型空気ジャッキ(一式)	4	水難救助用器具	潜水器具	5
	電動吊下型ウインチ(２t)	1		救命胴衣	14
切断用器具	油圧切断機	4		水中投光器	2
	エンジンカッター	5		救命浮環	7
	ガス溶断器	1		浮標	1
	チェーンソー	5		救命ボート	1
	鉄線カッター	13		船外機	1
	空気鋸	1		レスキューチューブ	2
破壊用器具	万能斧	8		レスキューボード	2
	ハンマー	3	山岳救助用器具	登山器具	一式
	削岩機	1		バスケット型担架	1
	ハンマドリル	1	高度救助用器具	熱画像直視装置	1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	14	その他の救助用器具	投光器	18
	空気補充用ボンベ	2		携帯投光器	7
	簡易呼吸器	2		携帯拡声器	6
	防塵マスク	10		携帯無線機	16
	送排風機	1		応急処置用セット	3
測定用器具	可燃性ガス測定器	4		緩降機	2
	複合ガス検知器	2		ロープ登降機	2
	酸素濃度測定器	2		発電機	7
	放射線測定器	1			

予防用

分類	機械器具名	数量	分類	機械器具名	数量
予防用具	自火報検査器具（一式）	1	予防用具	煙体験ハウス	2
	訓練用屋内消火栓	1		消火器使用法訓練装置	1

消防水利状況

消火栓

（平成21年4月1日現在）

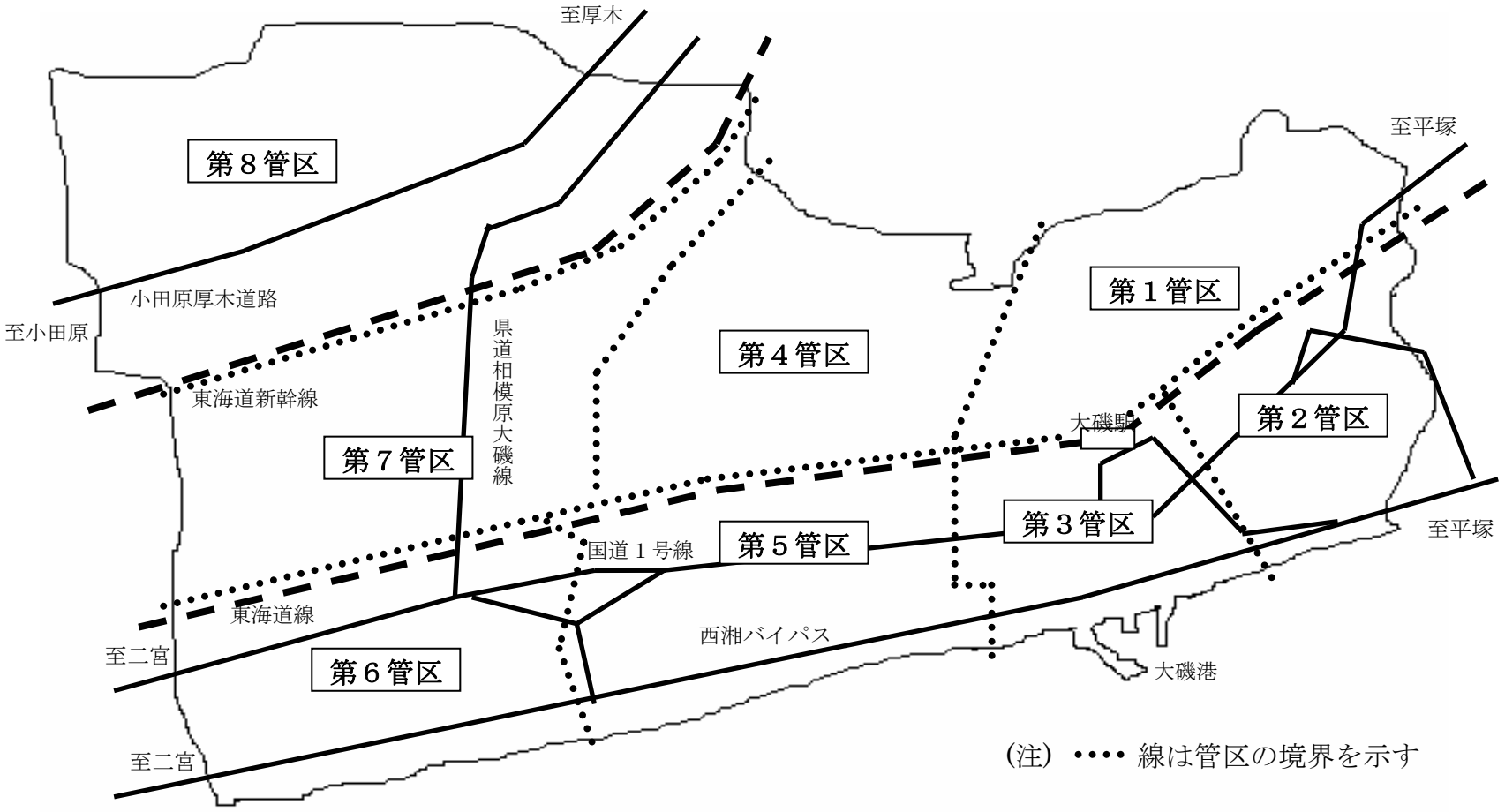
	第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	合計
公設	70	68	60	67	53	64	103	59	544
私設			1			1	1		3
合計	70	68	61	67	53	65	104	59	547

防火水槽

（平成21年4月1日現在）

		第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	合計
公設	40㎥以上	6	6	3	3	5	9	13	3	48
	40㎥未満		2	6	1	1	2	1	11	24
私設	40㎥以上	2	3	10	3	4	5	6	3	36
	40㎥未満									
合計		8	11	19	7	10	16	20	17	108

町内消火栓管区図



(注) ・・・・ 線は管区の境界を示す

総　務

主要行事

（H20.4.1～H21.3.31）

4. 4	神奈川県消防長会湘南地区協議会総会（平塚市）
4.14	神奈川県消防学校第204期初任教育生入校式（神奈川県総合防災センター）
4.14	神奈川県消防学校賛助会総会（神奈川県総合防災センター）
4.17	分団長会議（町保健センター）
4.18	神奈川県消防長会総会（川崎市）
4.22	神奈川県危険物安全協会連合会事務局員会議（かながわ労働プラザ）
4.25～26	神奈川県消防協会湘南支部総会（箱根町 まとい荘）
5. 2	湘南地区ＭＣ協議会担当課長会議
5. 9	神奈川県消防長会湘南地区協議会第47回庶務課長会議（寒川町）
5.18	大磯町消防団ポンプ性能検査（東の池）
5.21	大磯町危険物安全協会表彰式・定時総会（大磯プリンスホテル）
5.23	神奈川県消防協会湘南地区協議会総会（茅ヶ崎市）
5.23	湘南地区ＭＣ協議会総会（藤沢市南消防署）
5.28	神奈川県消防協会理事会（箱根町 まとい荘）
6. 3	第33会神奈川県消防救助技術指導会（神奈川県消防学校）
6. 6	全国ＭＣ連絡協議会（東京都）
6.10	神奈川県消防協会湘南支部消防訓練・第1回役員会（平塚市総合体育館）
6.11	神奈川県危険物安全協会連合会総会・表彰式（かながわ労働プラザ）
6.11	湘南地区ＭＣ協議会救急担当課長会議（藤沢市）
6.27	神奈川県消防長会湘南地区協議会第16回署長会議（二宮町）
7. 1	ドクターヘリ運航調整委員会（伊勢原市 東海大学病院）
7. 2	分団長会議（町保健センター）
7. 8	大磯・二宮安全運転管理社会総会（大磯プリンスホテル）
7.10～11	神奈川県消防協会消防団事務担当者会議（箱根町 まとい荘）
7.11	消防職・団員教育担当課長会議（神奈川県消防学校）
7.26	大磯町なぎさの祭典警備（大磯港県営駐車場）
7.30	神奈川県消防操法大会（神奈川県消防学校）
7.31	第37回消防救助技術関東地区指導会（千葉県消防学校）
8. 7	大磯町危険物安全協会理事会（町内施設）
8. 8	神奈川県消防長会湘南地区協議会第53回定例会（藤沢市）
8.24	大磯町総合防災訓練（大磯運動公園）
9. 1	８都県市防災訓練（横須賀市）
9.12	神奈川県消防長会事務担当者会議（川崎市消防局）
9.21	新採用職員一次試験（保健センター・町武道館）
9.27	消防団中国派遣報告会（平塚市）
9.30	神奈川県消防協会湘南支部臨時役員会（平塚市）
8.22	第140回神奈川県消防長会定例会・神奈川県消友会理事会（葉山町）
10.1	消防団本部会議（町消防本部）
10.3	神奈川県医師会症例検討会（横浜市）
10.8	分団長会議（町保健センター）
10.15	初任教育生総合査閲（県消防学校）

10.21　神奈川県殉職消防職団員慰霊祭（神奈川県消防学校）
10.24　神奈川県消防協会湘南地区協議会第1回消防団長・担当課長会議（平塚市）
10.24　第51回神奈川県消防長会湘南地区協議会庶務担当者会議（二宮町）
10.26　大磯町消防団第12分団消防ポンプ積載車引渡式（第12分団詰所）
10.28　消防広域化解説会（海老名市）
10.28　初任教育生卒業式（県消防学校）
11.4　第1回湘南地区消防広域化事前協議（藤沢市消防本部）
11.5　神奈川県財政管理課協議（神奈川県庁）
11.7　大磯町危険物安全協会安全点検パトロール（町内）
11.8　新採用職員二次試験
11.9～15　全国秋の火災予防運動
11.16　湘南国際マラソン警備（町内）
11.19～20　神奈川県緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（横浜市）
11.21　神奈川県消防協会湘南支部第２回役員会（郷土資料館）
11.26　消防団本部会議（消防本部）
12.3　分団長会議（町保健センター）
12.17　新採用職員三次試験
12.25～31　歳末火災特別警戒
1.11　大磯町消防出初式（大磯運動公園）
1.16　神奈川県危険物安全協会連合会事務局員会議（かながわ労働プラザ）
1.16　神奈川県消防長会湘南地区協議会第52回庶務課長会議（藤沢市）
1.18　大磯町内一周駅伝警備
1.26　神奈川県消防長会湘南地区協議会第54回定例会（国府支所）
1.30　神奈川県消防協会湘南支部新年賀詞交歓会（二宮町）
1.23　新採用職員辞令交付式
1.30　消防団本部会議
2.4　分団長会議（町保健センター）
2.5　第２回消防広域化事前協議（藤沢市消防本部）
2.6　大磯町危険物安全協会講演会（二宮町）
2.6　湘南ＭＣ担当課長会議（藤沢市消防本部）
2.13　神奈川県消防長会湘南地区協議会第８回警防部会（茅ヶ崎市）
2.17　神奈川県消防協会湘南支部第３回役員会（二宮町）
2.18　神奈川県消防長会湘南地区協議会第８回予防部会（寒川町）
2.20　ドクターヘリ運航調整委員会（伊勢原市 東海大学病院）
2.20　神奈川県消防長会湘南地区協議会第２回消防団長・担当課長会議（平塚市）
2.27　大磯町危険物安全協会安全点検パトロール（大磯町内）
3.1～7　全国春季火災予防運動
3.4　神奈川県医師会救命情報システム症例検討会（横浜市）
3.19　神奈川県危険物安全協会連合会総会（かながわ労働プラザ）
3.25　神奈川県消防防災功労者表彰式（座間市民会館）
3.25　大磯町危険物安全協会理事会（町内）

消防予算額（平成21年度）

単位：千円

款	項	目	金　額	比　率
消防費	消防費		438,916	100.00
	内　訳	常備消防費	398,918	90.89
		非常備消防費	39,818	9.07
		水防費	180	0.04

町総予算（一般会計）と消防予算との比較

単位：千円

年度／区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度
町総予算額	8,535,000	8,062,000	8,510,000
消防予算額	438,973	457,861	438,916
町総予算に対する消防予算の比率	5.14%	5.68%	5.16%

消防費（平成21年度）と世帯・人口比

予算区分		額（千円）	予算総額との比率（%）		1世帯あたり（円）	人口1人あたり（円）
町総予算額		8,510,000			684,965	258,600
消防費予算額		438,916		5.16	35,328	13,338
内訳	常備消防費	398,918		4.69	32,109	12,122
	非常備消防費	39,818		0.47	3,205	1,210
	水防費	180		0.002	14	5

※平成21年4月1日現在、大磯町の世帯数：12,424世帯、人口：32,908人

消防職員定員・実員・年齢

（平成21年4月1日現在）

年齢＼階級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	階級無し（事務職）	計
定員		（階級別の定員無し）							45人
実員		1	11	6	12	3	11	1	45人
年齢	20歳以下						1		1
	21歳～25歳						9		9
	26歳～30歳				2	3	1		6
	31歳～35歳				6				6
	36歳～40歳			6	4				10
	41歳～45歳		1						1
	46歳～50歳		7						7
	51歳～60歳	1	3					1	5
平均年齢		55歳	49歳	38歳	33歳	26歳	23歳	56歳	36歳

・火　災
・通　信
・気　象

月別火災発生状況

（平成20年中）

区分／月別	火災件数計	火災大別					原因大別				死傷者		建物火災														林野焼損面積	損害額（単位:千円）						
													焼損棟数						り災世帯数				り災人員	焼損面積						計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他
													火元棟			延焼棟																		
		建物	林野	船舶	車両	その他	失火	放火	不審火	その他	死傷者	負傷者	全焼	半焼	部分焼	全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損	計		全焼	半焼	部分焼	計									
																															建築物	収容物					
計	6件	4件	件	件	1件	1件	4件	件	件	2件	人	人	2棟	棟	1棟	2棟	棟	1棟	1世帯	世帯	世帯	1世帯	3人	423㎡	㎡	13㎡	436㎡	a	38,219	35,346	2,801		72			
1月																																				
2月	1	1					1						1			2			1			1	3	215			215		30,351	27,609	2,742					
3月																																				
4月	1	1					1								1											3	3		446	446						
5月																																				
6月																																				
7月	1	1					1																						59		59					
8月	1					1				1																										
9月																																				
10月																																				
11月	1	1								1			1					1						208		10	218		7,291	7,291						
12月	1				1		1																						72				72			

原因別火災状況

（平成20年中）

区分／原因	総件数	火災種別件数					月別件数												損害額（千円）
		建物	林野	車両	船舶	その他	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	6 (9)	4 (4)		1 (2)		1 (3)	(3)	1 (3)		1 (1)			1	1 (1)		(1)	1	1	38,219 (18,222)
放火	(1)					(1)		(1)											
たばこ	1 (1)	(1)		1										(1)				1	72 (114)
ストーブ																			
取灰																			
不明等	2 (5)	1 (1)		(2)		1 (2)	(2)	(1)		(1)				1		(1)	1		7,291 (12,034)
コンロ	1 (1)	1 (1)					(1)	1											30,351 (1,345)
たき火	(1)	(1)						(1)											(4,729)
その他	2	2								1			1						505

※括弧内は、前年の件数

地区別出火状況

年別 / 町内別	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
高麗	1	5	2	1	2					2
東町		3		1	1		3			
長者町		1		1						
山王町		2		1			1			
神明町							1	1	1	
北本町					1					
北下町		1	1	1		1				
南本町						1				
南下町	1	1								
茶屋町										
裡道										
台町	1	3		6	2			1	1	1
西小磯東			1	2	2		2		1	
西小磯西		1	2	1	1	1		2	1	1
中丸		2	2		2	2	2	1	2	
馬場		4		2		1			1	
国府新宿	2		1	2	4	1	1			1
月京	1		1			2	1	1	1	
生沢		1	1		1	1	1		1	1
寺坂				1				2		
虫窪		1					2			
黒岩			1							
西久保			1							
石神台							1			
合計	6	25	13	19	16	10	15	8	9	6

専用電話(119番)月別着信状況

（平成20年中）

月別／種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災	0	1	0	0	0	0	1	2	3	0	18	0	25
救急	89	89	88	93	75	85	94	99	94	67	86	73	1,032
訓練	7	7	4	0	3	4	1	3	3	3	7	1	43
問い合せ	10	11	11	9	12	3	13	12	10	10	10	9	120
間違い	10	11	9	11	2	7	10	6	14	23	11	17	131
いたずら	0	2	1	2	3	0	2	1	7	1	1	0	20
試験	151	165	147	216	150	141	146	149	134	148	143	141	1,831
その他	136	129	98	106	117	103	123	102	111	86	97	99	1,307
着信総数	403	415	358	437	362	343	390	374	376	338	373	340	4,509

現有無線局状況

（平成21年4月1日現在）

所　属	種　別	型　式	出　力	台　数
消　防　署	基地局	県　内　波	１０Ｗ	1
		専　用　波	１０Ｗ	1
		救　急　波	１０Ｗ	1
		全　国　波	１０Ｗ	3
	陸上移動局	車　載　型	１０Ｗ	13
		携　帯　型	１Ｗ	8
			５Ｗ	8
		可　搬　型	１０Ｗ	2
	無線用受令器			2
消　防　団	陸上移動局	車　載　用	５Ｗ	12
		携　帯　型	１Ｗ	12
		可　搬　型	１０Ｗ	1
			５Ｗ	2
	無線用受令器			12

気象状況・気温と湿度

（平成20年中）

種別／月別	気温（℃）			湿度（%）			実効湿度（%）			雨量（mm）	
	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	総雨量	時間最高
年間	33.7	−1.9	16.0	97.5	15.5	68.7	88.6	44.8	68.5	1,722.0	93.5
1月	15.4	−0.7	5.7	97.4	15.5	55.3	66.9	45.9	55.1	19.0	10.5
2月	14.2	−1.9	5.4	97.5	21.9	55.0	68.4	44.8	55.5	45.0	15.0
3月	19.1	1.7	10.4	97.2	25.8	64.2	73.8	48.0	62.4	100.0	34.5
4月	21.6	3.8	14.4	96.3	17.2	69.6	80.7	55.8	69.3	166.5	55.0
5月	26.5	9.2	17.9	96.3	16.9	75.5	83.2	61.9	74.5	298.0	93.5
6月	25.7	13.3	20.4	96.9	42.5	81.7	87.1	74.4	81.4	270.0	83.5
7月	32.2	17.5	25.4	94.4	50.0	81.4	88.6	73.0	81.8	40.0	15.0
8月	33.7	19.2	26.2	94.9	47.7	77.3	81.9	71.1	76.5	292.0	84.5
9月	30.3	15.5	23.7	93.6	30.5	73.7	81.2	61.3	74.0	190.5	41.0
10月	25.2	11.5	19.0	93.6	35.5	66.9	75.4	60.5	67.5	188.5	58.0
11月	22.4	4.9	13.1	97.2	32.2	62.5	72.2	52.5	62.4	60.5	28.0
12月	20.2	0.1	9.8	97.4	19.4	60.7	68.1	49.3	61.2	52.0	21.0

観測場所：大磯町消防本部

気象通報受信状況

（平成20年中）

	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警報	大雨			2		1			10	4				17
	洪水			2		1			11	3				17
	波浪					1								1
	暴風					1								1
	高潮													0
	小計	0	0	4	0	4	0	0	21	7	0	0	0	36
注意報	乾燥	26	22	14	5	2						20	10	99
	強風	17	19	31	19	23	28	8		10	16	31	17	219
	波浪		5	14	11	15	9			6	3	12	8	83
	大雨			9	5	7	17	17	36	23	5	1		120
	洪水		1	4	5	4	16	14	27	19	5			95
	雷			19	6	7	21	45	65	36	5	1	1	206
	濃霧					1	12	14			1		1	29
	霜			1										1
	低温	7	5											12
	大雪	1												1
	着雪													0
	津波													0
	光化学スモッグ							1		3				4
	小計	51	52	92	51	59	103	99	128	94	35	65	37	866
情報	大雨			2	14	10	17	5	8	4				60
	台風						5			8				13
	低気圧													0
	雪	5	9											14
	火災予防	19	23	18	6	4				3	4	5	19	101
	小計	24	32	20	20	14	22	5	8	15	4	5	19	188
合計		75	84	116	71	77	125	106	157	119	39	80	56	1,105

救急・救助

救急活動状況

（平成20年中）

種別／月別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他				不搬送	本署	国府分署	計
												転院搬送	医師搬送	輸送資機材等	その他				
１月	出場件数				10			9			95	10				(3)	72	52	124
	搬送人員				10			9			93	10					72	50	122
２月	出場件数				13			11		1	75	10			2	(7)	69	43	112
	搬送人員				14			11			72	10					65	42	107
３月	出場件数				13	3	4	18			78	8			1	(5)	67	58	125
	搬送人員				12	3	4	18			76	8					65	56	121
４月	出場件数				9			16	1		88	3			1	(3)	56	62	118
	搬送人員				9			15	1		87	3					55	60	115
５月	出場件数				11	2	3	11		2	74	5			2	(7)	76	34	110
	搬送人員				10	2	3	11		1	71	5					72	31	103
６月	出場件数				10	3		12	1	1	78	5				(2)	66	44	110
	搬送人員				10	3		12	1	1	76	5					64	44	108
７月	出場件数			1	15		1	21	1	2	79	6			3	(3)	78	51	129
	搬送人員			1	17		1	22	1	2	79	6					79	50	129
８月	出場件数			1	19	3		16			81	7			1	(8)	72	56	128
	搬送人員			1	18	3		16			76	7					70	51	121
９月	出場件数				9	1		22			81	9			1	(3)	66	57	123
	搬送人員				9	1		22			79	9					66	54	120
10月	出場件数				13			11			60	5				(3)	51	38	89
	搬送人員				17			11			58	5					52	39	91
11月	出場件数				7		7	24		1	74	11				(4)	78	46	124
	搬送人員				8		6	24		1	72	10					77	44	121
12月	出場件数				9		1	14	1	2	59	7			1	(6)	59	35	94
	搬送人員				10		1	14	1	1	56	7					59	31	90
本署	出場件数			2	79	9	13	122	1	5	552	22			5	(24)	810		810
	搬送人員			2	85	9	12	122	1	4	539	22					796		796
国府分署	出場件数				59	3	3	63	3	4	370	64			7	(30)		576	576
	搬送人員				59	3	3	63	3	2	356	63						552	552
合計	出場件数			2	138	12	16	185	4	9	922	86			12	(54)	810	576	1,386
	搬送人員			2	144	12	15	185	4	6	895	85					796	552	1,348

※括弧内、不搬送件数は出動件数の内数です。

地区別救急出場件数

町名＼年		平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
東部地区		614	695	716	828	764	795	820	850	836	832
西部地区		433	476	450	592	520	531	579	586	549	531
町内無番地										14	9
大磯町外		11	8	6	23	8	15	14	24	22	14
東部地区	高麗	78	101	125	131	116	104	134	123	109	131
	東町	60	61	62	75	59	80	66	85	71	95
	長者町	44	63	58	70	63	45	59	60	53	66
	山王町	68	88	82	89	77	69	87	86	95	95
	神明町	25	31	36	43	38	29	31	54	44	39
	北本町	19	15	16	15	31	49	11	27	17	14
	北下町	36	38	33	41	16	20	50	45	45	36
	南本町	11	18	17	24	40	28	21	14	17	21
	南下町	47	37	33	42	22	43	35	38	35	31
	茶屋町	20	35	41	22	37	37	40	30	36	33
	裡道	2	5	2	7	5	7	5	1	3	3
	台町	92	100	103	128	113	139	111	116	131	118
	西小磯東	75	63	62	86	93	98	121	125	132	109
	西小磯西	37	40	46	55	54	47	49	46	48	41
西部地区	中丸	121	117	117	171	64	139	140	127	117	108
	馬場	49	63	42	55	147	63	93	104	93	93
	国府新宿	83	106	116	128	112	107	121	110	110	120
	月京	50	61	67	78	58	85	74	100	105	93
	生沢	48	51	45	59	46	40	48	45	47	39
	寺坂	16	11	12	10	22	15	7	17	21	6
	虫窪	19	24	19	40	31	30	35	36	26	23
	黒岩	5	5	2	10	28	6	9	7	7	9
	西久保	11	5	7	5	7	5	10	11	4	7
	石神台	31	33	23	36	5	41	42	29	19	33
合計		1,058	1,179	1,172	1,443	1,292	1,341	1,413	1,460	1,407	1,386

※大磯町内の無番地地域（海岸等）は、平成19年より救急現場直近の地区とはせず、無番地地域として別枠を設けました。

時間別救急出場件数

（平成20年中）

種別／時間別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自尊行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
０～２	50				1			4			40	5			
２～４	54				3			4			47				
４～６	56				3			5			47	1			
６～８	108				11			12			82	1			2
８～10	188			1	18	5	3	30		1	120	9			1
10～12	161				15	3	4	19		1	102	14			3
12～14	169				19	3	5	26	1		96	19			
14～16	157			1	20	1	3	29		3	87	12			1
16～18	132				24			16		1	78	11			2
18～20	131				15		1	14	1	1	94	4			1
20～22	104				6			18	1	1	73	4			1
22～24	76				3			8	1	1	56	6			1
合　計	1,386			2	138	12	16	185	4	9	922	86			12

曜日別救急出場件数

（平成20年中）

種別／曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自尊行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
日	214				26		14	26	2		140	6			
月	216				12	2	1	33	1	1	146	17			3
火	193			1	25	1		15			136	15			
水	191			1	19	1		31			124	12			3
木	189				13	3		24	1	3	132	11			2
金	198				26	4		24		2	120	18			4
土	185				17	1	1	32		3	124	7			
合　計	1,386			2	138	12	16	185	4	9	922	86			12

年齢区分別･傷病程度別搬送人員

（平成20年中）

区分＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
新生児	死亡												
	重症												
	中等症												
	軽症										1		1
	その他												
	小計										1		1
乳幼児	死亡												
	重症							1					1
	中等症							1			4	3	8
	軽症				2			17			27	1	47
	その他												
	小計				2			19			31	4	56
少年	死亡												
	重症				1						2		3
	中等症				3		1				4	1	9
	軽症				16		4	4			12		36
	その他												
	小計				20		5	4			18	1	48
成人	死亡												
	重症			1	2						12	8	23
	中等症			1	9	3	3	5		3	53	28	105
	軽症				98	7	6	38	4	1	152		306
	その他												
	小計			2	109	10	9	43	4	4	217	36	434
老人	死亡				1			1			21		23
	重症							3		1	30	3	37
	中等症				2	1		42		1	272	39	357
	軽症				10	1	1	73			305	2	392
	その他												
	小計				13	2	1	119		2	628	44	809
合計	死亡				1			1			21		23
	重症			1	3			4		1	44	11	64
	中等症			1	14	4	4	48		4	333	71	479
	軽症				126	8	11	132	4	1	497	3	782
	その他												
	合計			2	144	12	15	185	4	6	895	85	1,348

(注)死　亡：初診時において死亡が確認されたものをいいます。
重　症：傷病程度が３週間以上の入院加療を必要とするものをいいます。
中等症：傷病程度が１日以上３週間未満の入院加療を必要とするものをいいます。
軽　症：傷病程度が入院加療を必要としないものをいいます。
その他：医師の診断がないもの及び、その他の場所へ搬送したものをいいます。

新生児：生後28日未満　　乳幼児：生後28日以上7歳未満
少　年：7歳以上18歳未満　　成　人：18歳以上65歳未満　　老　人：65歳以上

収容病院別搬送人員

（平成20年中）

病院別＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自尊行為	急病	その他	合計
東海大学大磯病院					75	4	7	95	3		368	3	555
平塚地区	平塚市民病院			1	32	3	3	44		1	231	16	331
	平塚共済病院				17	1	4	29	1		200	13	265
	済生会平塚病院				2			4			6	5	17
	熊谷クリニック										2		2
	ふれあい平塚ＨＰ							1			1		2
小　　計				1	51	4	7	78	1	1	440	34	617
その他	東海大学高度救急救命センター			1	18	4	1	10		5	60	37	136
	小田原市立病院										1		1
	山近病院										3		3
	間中病院										1		1
	小田原循環器病院										2		2
	国立療養所神奈川病院										3		3
	秦野赤十字病院										4	2	6
	茅ヶ崎徳州会病院										1		1
	その他の医療機関							2			12	9	23
小　　計				1	18	4	1	12		5	87	48	176
合　　計				2	144	12	15	185	4	6	895	85	1,348

事故種別応急処置回数

（平成20年中）

事故種別 ＼ 応急処置	事故種別 急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	895 人	144 人	185 人	124 人	1,348 人
止血		2	2	3	7
固定	36	123	77	21	257
人工呼吸のみ実施	6		2		8
胸骨圧迫のみ実施					
心肺蘇生(胸骨圧迫＋人工呼吸)	33	1	3	2	39
※（自動胸骨圧迫器）	(12)			(1)	(13)
酸素吸入	358	22	27	56	463
気道確保	57	2	6	3	68
※(経鼻ｴｱｳｪｲ)	(15)			(2)	(17)
※(喉頭鏡・異物除去鉗子)	(1)		(3)		(4)
※(ﾗﾘﾝｹﾞｱﾙﾏｽｸ等)	(19)	(1)		(1)	(21)
※(気管挿管)	(3)		(1)		(4)
保温	332	27	50	41	450
被覆	3	28	46	8	85
在宅療法維持管理	31		1		32
ショックパンツ					
除細動	3				3
静脈路確保	7	1			8
薬剤投与	4				4
その他の応急処置	891	142	185	124	1,342
血圧測定	849	137	171	120	1,277
聴診器による聴取	449	86	57	42	634
血中酸素飽和度の測定	867	138	176	121	1,302
心電図測定	513	17	34	66	630
応急処置合計	4,439 回	726 回	837 回	607 回	6,609 回

※自動胸骨圧迫器の回数は、心肺蘇生または胸骨圧迫のみを実施した場合の内数です。

※経鼻エアウェイ、喉頭鏡・異物除去鉗子、ラリンゲアルマスク等、気管挿管の回数は、気道確保の内数です。

月別救急支援活動件数

（平成20年中）

種別／月	支援種別				合計
	交通事故	搬出困難	ヘリポート確認	その他	
1月	2	4	0	10	16
2月	4	2	1	8	15
3月	3	1	2	5	11
4月	5	3	2	6	16
5月	4	1	3	11	19
6月	4	3	1	7	15
7月	5	3	2	5	15
8月	8	4	1	12	25
9月	2	0	0	9	11
10月	4	0	0	4	8
11月	5	0	1	10	16
12月	3	1	1	10	15
合計	49	22	14	97	182

※救急支援出動とは、救急隊1隊での活動が困難であると予想される場合や、二次的災害防止等、救急活動を円滑に実施することを目的として消防隊が救急隊と同時に出動するものです。

『交通事故』…主要幹線道路等での交通事故発生時に、二次災害防止、救急活動を安全かつ円滑に実施する目的で出動するもの。

『搬出困難』…救急要請場所が中高層建物、急傾斜地、救急車接近困難な場所等で救急隊単独では患者搬出困難な場合に出動するもの。

『ヘリポート確認』…特に緊急性が高く、重症であると判断された患者を、高度救命救急センターにドクターヘリコプター（救急専門医搭乗）で搬送するために、臨時ヘリポート確認へ出動するもの。

『その他』…救急要請時に心肺停止が予想される場合や通信員が必要と判断した場合、救急隊の活動を円滑に行なうために出動するもの。他に分類されないもの。

月別救助出動件数

（平成20年中）

月別＼事故種別		火災事故	交通事故	水難事故	自然風水害等災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計
1月	出場件数										
	救助人員										
2月	出場件数		1								1
	救助人員		3								3
3月	出場件数		1								1
	救助人員		3								3
4月	出場件数									1	1
	救助人員									1	1
5月	出場件数										
	救助人員										
6月	出場件数									1	1
	救助人員										
7月	出場件数			1							1
	救助人員			1							1
8月	出場件数										
	救助人員										
9月	出場件数										
	救助人員										
10月	出場件数										
	救助人員										
11月	出場件数										
	救助人員										
12月	出場件数		1			1					2
	救助人員		3			1					4
合計	出場件数		3	1		1				2	7
	救助人員		9	1		1				1	12

予　防

防火対象物状況

（単位：棟）

項目＼年度			平 成 16年度	平 成 17年度	平 成 18年度	平 成 19年度	平 成 20年度
1項	イ	映画館等					
	ロ	公会堂・集会場	2	2	2	2	2
2項	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
3項	イ	料理店等	2	2	2	2	2
	ロ	飲食店	20	20	19	19	18
4項		店舗・マーケット等	20	20	20	20	20
5項	イ	旅館・ホテル	7	7	6	6	6
	ロ	共同住宅等	193	197	199	199	203
6項	イ	病院・診療所	7	7	7	7	7
	ロ	福祉施設等	23	24	25	27	29
	ハ	幼稚園	4	4	4	4	4
7項		学校	19	19	19	19	19
8項		図書館等	2	2	2	2	2
9項	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10項		駅舎	1	1	1	1	1
11項		神社・寺院等	10	10	10	10	10
12項	イ	工場・作業場	17	18	16	16	16
	ロ	映画スタジオ					
13項	イ	駐車場等	6	6	6	6	6
	ロ	飛行機等の格納庫					
14項		倉庫	15	15	10	10	10
15項		前各項に該当しない事業所	58	58	56	57	60
16項	イ	特定複合用途	29	29	30	30	31
	ロ	上記以外の複合用途	7	7	9	9	9
17項		重要文化財等					
合　計			442	448	443	446	455

防火管理者届出及び消防計画届出状況

（平成21年4月1日現在）

防火対象物項目	種別		防火管理者届出義務対象物数	防火管理者届出済対象物数	消防計画届出済対象物数
1項	イ	映画館等			
	ロ	公会堂・集会場	2	2	2
2項	イ	キャバレー等			
	ロ	遊技場等			
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
3項	イ	料理店等	2	2	2
	ロ	飲食店	15	11	9
4項		店舗・マーケット等	14	12	10
5項	イ	旅館・ホテル	5	5	5
	ロ	共同住宅等	22	14	12
6項	イ	病院・診療所	1	1	1
	ロ	福祉施設等	20	19	18
	ハ	幼稚園	4	4	4
7項		学校	7	6	6
8項		図書館等	2	2	2
9項	イ	蒸気・熱気浴場			
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10項		駅舎			
11項		神社・寺院等	3	2	2
12項	イ	工場・作業場	2	2	2
	ロ	映画スタジオ等			
13項	イ	駐車場等			
	ロ	飛行機等の格納庫			
14項		倉庫			
15項		前各項に該当しない事業所	22	19	16
16項	イ	特定複合用途	24	13	9
	ロ	上記以外の複合用途	1	1	0
17項		重要文化財等			
合計			146	115	100

火災予防関係届出状況

（平成20年度中）

区分＼月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
設備	消防用設備等着工届	1	1	2			5	1		2	3	3	1	19
	消防用設備等設置届		4				6		3	3		3	12	31
	消防用設備等点検結果	12	4	10	2	8	2	5	10	12	8	10	28	111
防火管理	防火管理者選（解）任届	1	3	5	3	4	1	1	1	2	1	1	2	25
	防火管理者資格終了証再交付													0
	消防計画作成（変更）届	1	3		2	2	2				2		2	14
	自衛消防訓練通知	6	9	7	4	5	9	8	8	3	9	11	4	83
火災予防	防火対象物使用開始届	1	1		1		2		1	1		2	4	13
	少量危険物貯蔵取扱い届	1					1	1					1	4
	少量危険物廃止届			2								1		3
	電気設備等設置届		1			1								2
	圧縮ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ等の届						1		1	1	1			4
	催物開催届													0
	立入検査是正完了報告	1		2			4	1			1	2		11
	消防資料届			3	1	1	1		2	1		4	1	14
	消防設備等特例適用申請													0
	変更等届	2			1					1			2	6
	火炎発生届	1		2	2		2	2	5	3	6			23
	煙火打上げ届	1	1	2	3	1	3	4	1		2			18
	道路工事届	1		4	8	5	3	13	7	4	12	9	10	76
	水道断・減水届													0
	火を使用する設備等の設置届			1									1	2
	防火対象物点検報告		1	1	1		1						1	5
	その他届出	2		1										3
合計		31	28	42	28	27	43	36	39	33	45	46	69	467

建築物消防同意状況

項目		年度・件数	16年度 件数	17年度 件数	18年度 件数	19年度 件数	20年度 件数
1項	イ	映画館等					
	ロ	公会堂・集会場			1	1	
2項	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
3項	イ	料理店等					
	ロ	飲食店	2				
4項		店舗・マーケット等	2	3	3	1	1
5項	イ	旅館・ホテル					
	ロ	共同住宅等	1	4		6	7
6項	イ	病院・診療所			1	1	
	ロ	福祉施設等		3	1	4	4
	ハ	幼稚園					
7項		学校	1	1	1		
8項		図書館等					
9項	イ	蒸気・熱気浴場			1		
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10項		駅舎					
11項		神社・寺院等		1	3	2	2
12項	イ	工場・作業場	1	1			
	ロ	映画スタジオ等					
13項	イ	駐車場等		1			
	ロ	飛行機等の格納庫					1
14項		倉庫	2	1	1		3
15項		前項に該当しない事業所	4	8	6	2	7
16項	イ	特定複合用途	3	3			7
	ロ	上記以外の複合用途			1		2
17項		重要文化財等					
専用住宅			132	181	152	138	134
合計			47	148	207	171	168

用途地域別建築物消防同意

（平成20年度中）

月 / 用途地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合　　計	14 (5)	14 (8)	21 (9)	21 (11)	11 (12)	10 (7)	12 (7)	11 (9)	17 (11)	8 (5)	15 (7)	14 (6)	168 (99)
第１種低層 住居専用地域	1 (5)	 (5)	1 (6)	 (9)	 (10)	 (7)	1 (4)	 (7)	 (10)	1 (5)	 (5)	 (5)	4 (63)
第１種中高層 住居専用地域	5	9	4	11	3 (1)	1	5	6	7	2	6	9 (1)	68 (2)
第１種 住居専用地域	6	3	11	6 (1)	5	6	6	4	4	3	6	4	64 (1)
第２種 住居専用地域													
近隣商業地域	2	2		3	3	2		1	6	1	1	1	22
準工業地域			1 (1)	1 (1)			(1)						2 (3)
工業地域													
住居地域													
無指定		(3)	4 (2)		(1)	1	(2)	(2)	(1)	1	2 (2)	(2)	8 (15)
市街化調整区域													

※括弧内は通知件数

中高層建築物状況

（単位：棟、平成21年4月1日現在）

防火対象物項目＼階数			3　階	4　階	5　階	10　階
1項	イ	映画館等				
	ロ	公会堂・集会場	1			
2項	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等				
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
3項	イ	料理店等				
	ロ	飲食店	2			
4項		店舗・マーケット等				
5項	イ	旅館・ホテル	1	1	2	1
	ロ	共同住宅等	19	27	5	
6項	イ	病院・診療所	2		1	
	ロ	福祉施設等	5			
	ハ	幼稚園				
7項		学校	11	1		
8項		図書館等				
9項	イ	蒸気・熱気浴場				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10項		駅舎				
11項		神社・寺院等	1			
12項	イ	工場・作業場		1	1	
	ロ	映画スタジオ等				
13項	イ	駐車場等	1			
	ロ	飛行機等の格納庫				
14項		倉庫				
15項		前各項に該当しない事業所	8	1		
16項	イ	特定複合用途	11	2		
	ロ	上記以外の複合用途	2	1	1	
17項		重要文化財等				
合　計			64	34	10	1

危険物関係届出状況

（平成20年度中）

区分＼月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
危険物保安監督者（選・解任）									1				1
危険物取扱所休止届													0
危険物取扱所廃止届													0
危険物貯蔵所休止届													0
危険物貯蔵所廃止届			1										1
危険物貯蔵所等譲渡引渡届													0
消防資料提出									1				1
地下ﾀﾝｸ及び埋設配管点検結果報告													0
危険物製造所等軽微な変更届												2	2
合　計	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	5

危険物施設状況

（平成21年4月1日現在）

製造所等の別 ＼ 区分		製造所	貯蔵所							取扱所					合計
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	一般	給油		販売		
											営業	自家	第1種	第2種	
施設数															
類別	第一類														
	第二類														
	第三類														
	第四類		5	1	1	26		7		11	6	1			58
	第五類														
	第六類														
	混在														
施設数合計			5	1	1	26		7		11	6	1			58
届出数															
許可	設置		1												1
	変更					1									1
完成検査	設置		1												1
	変更					1									1
タンク検査															
休止															
廃止						1									1
仮使用･仮貯蔵･仮取扱数															
届出数合計			2			3									5
査察実施数						2									2

指定数量別危険物製造所等の状況

（平成21年4月1日現在）

数量の別 ＼ 製造所等の別		５倍以下	５倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1,000倍以下	計
製造所									
貯蔵所	屋内	4		1					5
	屋外タンク			1					1
	屋内タンク	1							1
	地下タンク	11	5	8	1	1			26
	簡易タンク								
	移動タンク	3	2	2					7
	屋外								
小計		19	7	12	1	1			40
取扱所	給油				1	3	1	2	7
	第１種販売								
	第２種販売								
	一般	5	5	1					11
小計		5	5	1	1	3	1	2	18
合計		24	12	13	2	4	1	2	58

地区別危険物施設及び貯蔵・取扱数量

（平成21年4月1日現在）

区分 / 町内別		製造所	貯蔵所						取扱所		合計	危険物の数量
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	給油	一般		第４類（ℓ）
東部地区	高麗		3			1	7			2	13	132,388
	東町					1					1	3,500
	長者町									1	1	9,500
	北本町					2					2	6,350
	南本町					1					1	3,000
	南下町					1				1	2	24,000
	台町					3				1	4	33,800
	西小磯東			1		1			1	3	6	97,339
	西小磯西		1		1	2					4	38,350
小計			4	1	1	12	7		1	8	34	348,227
西部地区	中丸					3			1	1	5	182,000
	馬場								1		1	32,550
	国府新宿		1			2			2		5	138,167
	月京					1			1	2	4	61,232
	生沢					1					1	3,000
	虫窪					4					4	17,900
	黒岩					3			1		4	269,800
小計			1			14			6	3	24	706,858
合計			5	1	1	26	7		7	11	58	1,055,085

消 防 団

消防団の現勢

（ 平成21年4月1日現在 ）

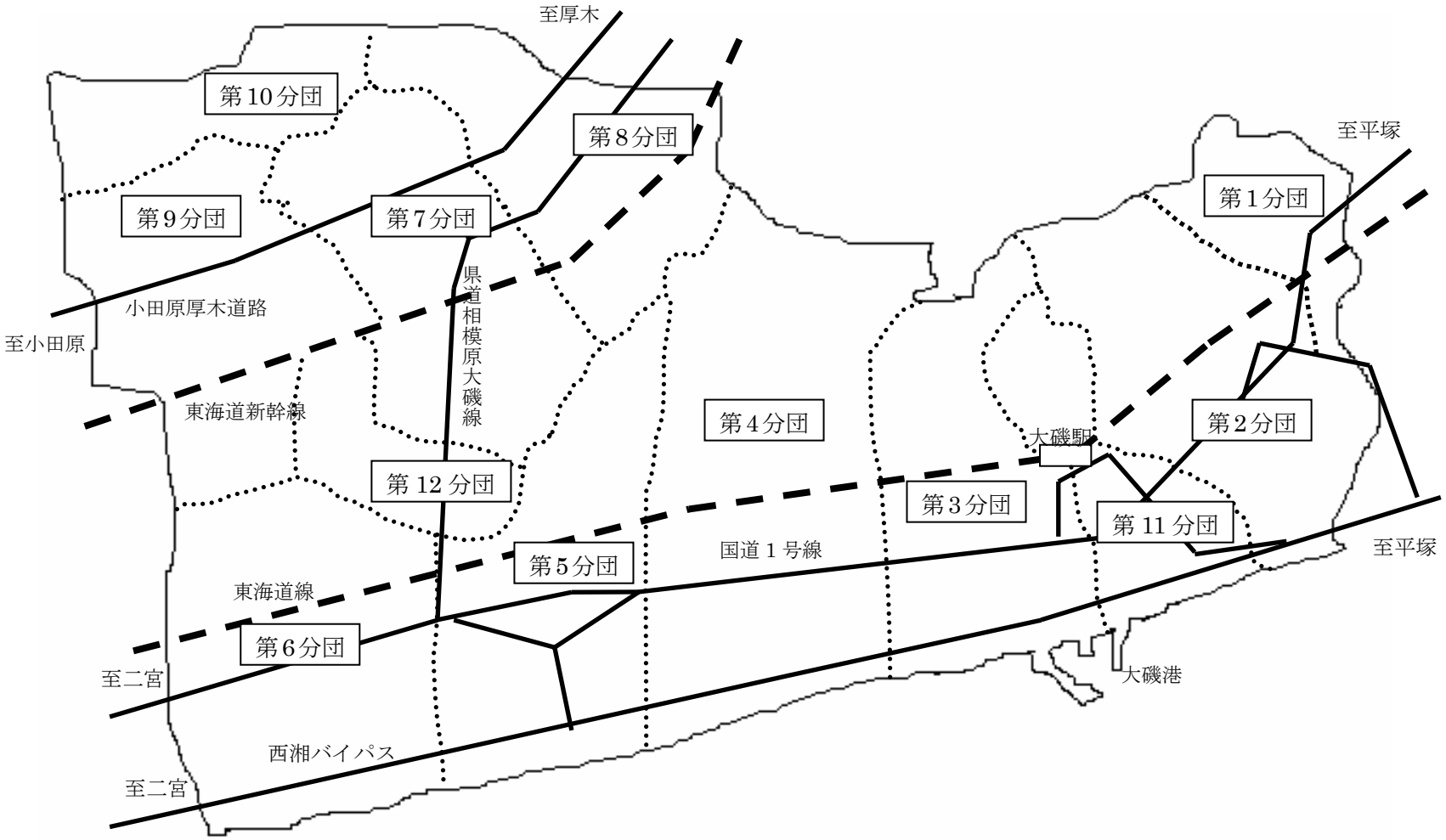
消防団設置年月日		昭和３０年６月１日
消防分団数		１本部　　１２分団
消防団員定数		１８３ 人
消防団員数		１６３ 人
消防ポンプ自動車		４ 台
小型動力ポンプ積載車		８ 台
小型動力ポンプ		１２ 台
消防団無線	車載移動局	１２ 基
	携帯移動局	１２ 基
	可　搬　局	３ 基

消防団の現況

（ 平成21年4月1日現在 ）

区分 / 分団別	消防団員数							
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
本　　部	1	3						4
第１分団			1	1	2	3	4	11
第２分団			1	1	2	3	7	14
第３分団			1	1	2	2	1	7
第４分団			1	1	2	3	8	15
第５分団			1	1	2	3	6	13
第６分団			1	1	2	3	8	15
第７分団			1	1	2	3	7	14
第８分団			1	1	2	3	7	14
第９分団			1	1	2	3	8	15
第10分団			1	1	2	3	7	14
第11分団			1	1	2	3	7	14
第12分団			1	1	2	3	6	13
計	1	3	12	12	24	35	76	163

消防団分団別受持区域図



消防団分団別受持区域表

本・分団別	区　　域
本　　部	全　　域
第　1　分　団	高　　麗
第　2　分　団	山王町、東町、長者町
第　3　分　団	台町、裡道、南本町、南下町、茶屋町
第　4　分　団	西小磯東、西小磯西
第　5　分　団	国府本郷（中丸、馬場）
第　6　分　団	国府新宿
第　7　分　団	生　　沢
第　8　分　団	寺　　坂
第　9　分　団	虫　　窪
第　10　分　団	黒岩、西久保
第　11　分　団	神明町、北本町、北下町
第　12　分　団	月　　京

各分団所在地

（平成21年4月1日現在）

分団名	所在地	建築年月日	構造		延床面積
			主体	外壁	
第１分団	高麗一丁目7-7	昭和58年12月18日	鉄骨２階	ＡＬＣ	46.28 ㎡
第２分団	大磯1,901-18	平成6年2月18日	鉄骨２階	ＡＬＣ	69.58 ㎡
第３分団	東小磯143-3	平成7年3月15日	鉄骨２階	ＡＬＣ	82.00 ㎡
第４分団	西小磯245	平成4年3月25日	鉄骨２階	アルミ板	48.39 ㎡
第５分団	国府本郷757-6	平成4年3月20日	鉄骨２階	鋼板	74.88 ㎡
第６分団	国府新宿397-1	平成4年3月31日	ＲＣ２階	ＡＬＣ	69.77 ㎡
第７分団	生沢690-3	昭和60年11月28日	鉄骨２階	ＡＬＣ	66.11 ㎡
第８分団	寺坂656-4	昭和63年3月26日	鉄骨２階	ＡＬＣ	66.11 ㎡
第９分団	虫窪533-14	昭和61年12月25日	鉄骨、平	ＡＬＣ	56.19 ㎡
第10分団	黒岩45-2	昭和60年3月20日	鉄骨、平	ＡＬＣ	49.58 ㎡
第11分団	大磯992	昭和58年3月25日	ＲＣ、平	ＲＣ	42.97 ㎡
第12分団	月京6-10	平成7年10月17日	鉄骨２階	ＡＬＣ	77.40 ㎡

※　ＲＣ（鉄筋コンクリート造）

　　ＡＲＣ（鉄骨造）

消防団員階級別年齢

（平成21年4月1日現在）

階級／年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計人数
18歳未満								
18歳～20歳								
21歳～25歳							1	1
26歳～30歳						2	17	19
31歳～35歳			1	1	5	7	24	38
36歳～40歳			2	2	10	11	19	44
41歳～45歳			5	5	3	6	10	29
46歳～50歳			1	2	2	4	2	11
51歳～55歳			1			2	1	4
56歳～60歳		2	1	2	2	1		8
60歳以上	1	1	1		2	2	2	9
合計人数	1	3	12	12	24	35	76	163
							平均年齢	41歳

職業別消防団員数

（平成21年4月1日現在）

農業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務員	その他の産業	総数
9		1	34	32	5	6	17	6		25	12	16	163

消防団員在職年数

（平成21年4月1日現在）

５年未満	５年～９年	10年～14年	15年～19年	20年～24年	25年～29年	30年以上	合計
93	39	14	10	5	0	2	163

消防団員報酬額

（平成21年4月1日現在）

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年額	157,900円	92,900円	53,400円	40,400円	37,900円	35,500円	33,000円

消防団員費用弁償額

（平成21年4月1日現在）

出動区分	水火災	警戒	訓練
支給額	出動１時間につき５７０円		

消防団現有車両機械状況

（ 平成21年4月1日現在 ）

分団名	配置機械	ポンプ級	ポンプ会社名	購入年月日	無線局の呼び出し符号
第１分団	消防ﾎﾟﾝﾌﾟ自動車(ﾆｯｻﾝ)	Ａ－２	日本機械	H1.9.26	おおいそ消防団101
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S56.12.2	詰 所　201
第２分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		日本機械	S59.11.22	おおいそ消防団102
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S59.11.22	詰 所　202
第３分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		日本機械	S62.10.16	おおいそ消防団103
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S62.10.16	詰 所　203
第４分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		日本機械	S60.10.29	おおいそ消防団104
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S60.10.29	詰 所　204
第５分団	消防ﾎﾟﾝﾌﾟ自動車(ﾆｯｻﾝ)	Ａ－２	日本機械	H2.10.29	おおいそ消防団105
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S55.8.6	詰 所　205
第６分団	消防ﾎﾟﾝﾌﾟ自動車(ﾆｯｻﾝ)	Ａ－２	日本機械	H1.1.23	おおいそ消防団106
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S56.12.2	詰 所　206
第７分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		日本機械	S60.10.29	おおいそ消防団107
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S60.10.29	詰 所　207
第８分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		日本機械	S62.10.16	おおいそ消防団108
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S62.10.16	詰 所　208
第９分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		ＧＭｲﾁﾊﾗ	S61.11.7	おおいそ消防団109
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S61.11.7	詰 所　209
第10分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		ＧＭｲﾁﾊﾗ	S61.11.7	おおいそ消防団110
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S55.8.6	詰 所　210
第11分団	消防ﾎﾟﾝﾌﾟ自動車(ﾆｯｻﾝ)	Ａ－２	日本機械	H7.2.10	おおいそ消防団111
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	S55.8.6	詰 所　211
第12分団	積載車(ﾆｯｻﾝ)		畠山ポンプ	H20.10.21	おおいそ消防団112
	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ	Ｂ－３	トーハツ	H20.10.21	詰 所　212

※各分団にはこの他に発電機、投光器を配備しています。

その他　統計

防災訓練実施状況

（平成20年度中）

月 日	実施機関名（町内名･団体名）	参加消防団	団員数	参加人数	出向署員数
6 月 7 日	台町自主防災会		1	35	6
7 月 19 日	石神台自治会	—	—	20	3
9 月 13 日	石神台自治会	—	—	9	3
9 月 14 日	東町自主防災会	第2分団	9	44	6
9 月 28 日	北下町自主防災会	第2分団	5	70	6
10 月 5 日	こゆるぎハイツ自主防災会	—	—	50	3
10 月 12 日	西小磯（西・東）町内会	第4分団	9	48	3
10 月 19 日	馬場地区自主防災会	—	—	70	3
11 月 2 日	生沢住宅管理組合自主防災会	—	—	30	3
11 月 15 日	国府新宿自主防災会	第6分団	6	14	4
11 月 22 日	石神台自治会	—	—	30	3
11 月 24 日	中丸防災部会	第5分団	7	40	3
11 月 29 日	高麗自主防災会	第1分団	1	40	3
3 月 15 日	東町自主防災会	第2分団	11	30	6
実施総回数14回　参加者総数530人					

各講習会実施状況

（平成20年度中）

月 日	実施機関名（町内名･団体名）	講習会内容	参加人数	出向署員数
3 月 18 日	素心学院	救急講習会	10	3
実施総回数1回　参加者総数10人				

普通救命講習会実施状況

（平成20年度中）

月　日	実施機関(町内名 団体名)	受講者数	出向署員数
4月　3日	聖ステパノ学園	22	4
4月　11日	大磯町議会議員	8	2
5月　10日	大磯町災害救護赤十字奉仕団	10	2
6月　10日	大磯町消防団　湘南支部訓練	12	1
7月　13日	サンキッズ	25	4
7月　25日	県立大磯高校	18	4
7月　26日	〃	10	3
8月　18日	大磯町教育委員会	13	3
8月　19日	〃	14	4
9月　10日	県立おおいそ学園	14	3
10月　25日	大磯町消防団　第6分団	10	3
11月　8日	国府保育園	11	2
11月　15日	神明町町内会	16	3
12月　6日	一般募集(町内在住・在勤者)	13	3
12月　19日	大磯警察	14	3
1月　15日	大磯町役場職員	11	2
1月　16日	〃	16	3
3月　8日	悠悠苑	12	2
3月　25日	㈱ランナーズ・ウェルネス	16	3
実施総回数　19回　　参加者総数　265人			

参考資料

（平成21年4月1日現在）

	世帯数	人口	人口1万人ごとの年間発生比率		
東部地区	7,159 世帯	18,541 人	火災は	救急は	救助は
西部地区	5,265 世帯	14,367 人	4.0	413	2.4
合　計	12,424 世帯	32,908 人	件	件	件

年区分 / 町内名		平成18年度			平成19年度			平成20年度		
		火災	救急	救助	火災	救急	救助	火災	救急	救助
合　計		13	1,415	11	4	1,510	21	13	1,359	8
東部地区		7	844	8	1	857	9	11	821	4
西部地区		6	544	1	3	618	5	2	513	3
町内無番地(海岸等)				1		11	2		11	1
大磯町外(応援)			27	1	4	24	5	10	14	2
東部地区	高麗		106			128	2	3	126	1
	東町		67			76		1	92	
	長者町		52			60	1		64	
	山王町		108			87			87	
	神明町	2	37			42			39	
	北本町		17			32			10	
	北下町		44			39		2	38	
	南本町		14			18			26	
	南下町		38	4		42	2		30	1
	茶屋町		38			31	1		32	1
	裡道		3			1			2	
	台町	2	144	1		124	2	2	130	1
	西小磯東	1	135	2		123		1	110	
	西小磯西	2	41	1	1	54	1	2	35	
西部地区	中丸	1	106		2	132			103	2
	馬場	1	91			104	1	1	82	1
	国府新宿		111			109	1	1	121	
	月京	2	102	1		131			84	
	生沢	1	58		1	56	2		46	1
	寺坂	1	20			13			6	
	虫窪		20			32			18	
	黒岩		10			10			9	
	西久保		7			6			4	
	石神台		19			25	1		40	

※火災件数は発生件数とするため、大磯町外(応援)の火災出動は合計件数へは計上しません。
※平成20年度から町外救助応援出動はその他出動としているため、合計件数へは計上しません。

消　防　年　報

平成 21 年 9 月発行

編集・発行　大磯町消防本部

〒255-0003　神奈川県中郡大磯町大磯 1075 番地
TEL　０４６３‐６１‐０９１１
FAX　０４６３‐６１‐７４１２